

Access



文京キャンパス
教育学部・工学部・国際地域学部
 〒910-8507
 福井県福井市文京3丁目9番1号

- 鉄道** えちぜん鉄道福井駅(約10分)→福大前西福井駅 [JR福井駅東口から出て三国芦原線に乗り換え] ※西口前の福井鉄道(路面電車)ではありません。
- バス** 京福バス福井駅(約10分)→福井大学前停留所 [JR福井駅西口バスターミナル2番のりばより乗車]
- タクシー** JR福井駅(約10分)→福井大学文京キャンパス [必ず「福井大学文京キャンパス」と伝えてください]
- 自家用車** 北陸自動車道 福井北ICから国道416号線で西へ約7km または福井ICから国道158号線で西へ約8km

松岡キャンパス
医学部・附属病院
 〒910-1193
 福井県吉田郡永平寺町松岡下合月23号3番地

- バス** 京福バス福井駅(約35分)→福井大学病院 [JR福井駅西口バスターミナル1番のりばより乗車]
- 鉄道** えちぜん鉄道福井駅(約20分)→松岡駅(バス約5分)→福井大学病院 [JR福井駅東口から出て勝山永平寺線に乗り換え] ※西口前の福井鉄道(路面電車)ではありません。
- タクシー** JR福井駅(約30分)→福井大学松岡キャンパス [必ず「福井大学松岡キャンパス」と伝えてください]
- 自家用車** 北陸自動車道 福井北ICから北へ約4km、または丸岡ICから南へ約5km

※標識やバス停の一部に見られる「福井大学病院」「福井医大」も福井大学医学部を指します。

敦賀キャンパス
附属国際原子力工学研究所
 〒914-0055
 福井県敦賀市鉄輪町1丁目3番33号

- 鉄道** JR敦賀駅から徒歩で約3分
- 自家用車** 北陸自動車道 敦賀ICから敦賀バイパス 国道8号線で約1km、国道476号線で西へ約1km、敦賀街道・国道8号線で南へ約3km



入試に関するお問い合わせ
 教育学部・工学部・国際地域学部：学務部入試課 TEL.0776-27-9927
 医学部：学務部松岡キャンパス学務課 入試・学生(医学)担当 TEL.0776-61-8246

<https://www.u-fukui.ac.jp>
福井大学広報センター
 本学の許可なく、掲載の記事や写真等を複製・転写することを禁じます。



UNIVERSITY OF FUKUI

VIEW BOOK 2021





OPEN YOUR NEW WORLD

いま、何年先の自分を想像していますか？

5年後、10年後――

その未来をもっと、太くそして滑らかに描こう

深く本質を探求し、実際に触れて学び、経験を積み重ねる

見つめるその先は

新しくあろうと輝くあなたが、未来の扉をひらく

UNIVERSITY OF FUKUI



人と社会の未来を拓く

「格致によりて



Message from the President

福井大学へようこそ

福井は、この冬まれに見る暖冬となりましたが、福井大学では、その一因かもしれぬホットな議論の末、全学、および各学部等の新理念を作成しました。

本学は、幕末福井藩の名君松平春嶽公揮毫による額「格致」を所蔵しています。

「格致」とは、格物致知の略語で、その出典は中国の古典、「大学」であり、「物事の道理や本質を深く追求、理解して、知識や学問を深めうること」を意味します。

この語をキーワードとし作成した左記の新理念を、学生諸君は学びと人格形成に際し、教職員は教育、研究、社会貢献等において、自らの指針とし、県内はもとよりグローバルにかかわる様々な地域において、そこに集う人々ならびに社会の、未来を拓くことに主体的に関わり、貢献して頂きたいと希望します。



各学部、及び附属病院、附属学園の新理念

全学の理念の示す大原則のもと、各学部及び附属病院・附属学園は自ら定めた各理念の達成に向け活き活きと展開します。

学部においては、
「新しい時代に生きる子どもたちの未来をひらく教師をめざして」(教育学部)
「愛と医術で人と社会を健やかに」(医学部)
「夢を形にする技術者、IMAGINEERをめざして」(工学部)
「未来志向で、地域に織り込む世界へのまなざし」(国際地域学部)
という各学部の目指す理念が作成され、それに向かい次第に大きく成長する学生諸君が、眼に浮かぶようです。

一方、附属病院は、「最新・最適な医療を安心と信頼の下で」
附属学園は、「夢をもち未来を生きる子の育成」を掲げ、
診療、教育実践、研究に取り組みます。

今年度の入学生諸君は間もなく豊かな情報化社会Society5.0を迎えますが、反面で現存する職業のかなりが消滅したり、大きく様変わりする社会を生き抜かなければなりません。よって、福井大学はこれからも、この困難な時代を乗り越えグローバルに活躍できる社会に誇るべき匠の技を持つ高度専門職業人を、自信をもって輩出します。

学長 上田 孝典

入学者受入の方針 Admission Policy

福井大学は、学術と文化の拠点として、高い倫理観のもと、人々が健やかに暮らせるための科学と技術に関する世界的な水準の教育・研究を推進し、地域、国及び国際社会に貢献し得る人材の育成を理念・目標に掲げています。この理念・目標を達成するため、本学では以下の能力を有する人を入学生として受け入れます。

【求める学生像】

- ① 高度専門職業人として地域社会や国際社会に貢献する強い意欲を有する人
- ② 高等学校教育またはそれに準ずる教育課程において、専門分野の基礎となる知識・技能を修得している人
- ③ 正確な文章読解、論理的な記述、適切な表現などの基本的な言語運用能力を有する人
- ④ 豊かな人間性、周囲との協調性、奉仕の精神を有する人

【入学者選抜の基本方針】

各学部においては、個々の特性およびアドミッション・ポリシーに応じて以上の観点を適切に選択し、かつ組み合わせられた入学者選抜を実施します。そして、各学部が求める能力・適性等を、多様な選抜方法・区分によって、公平かつ多面的・総合的に評価します。

教育課程の編成・実施の方針 Curriculum Policy

福井大学は、学位授与の方針で示す能力を確実に修得させるため、以下の方針に基づいて教育課程を編成・実施します。

① 体系的な教育課程

国際通用性のある教育課程を編成し、学位の質を確保します。職業人の素養となる芯の通った学びと学生の関心に基づく多様性のある学びを両立するため、学内外の教育資源を有効に活用した必修科目・選択必修科目・選択科目を配置します。また、成長の道筋を明瞭にするため、意図の明確な科目区分を構成します。

② 効果的な教育方法

それぞれの知識や技能の修得に適した授業形態を採用するとともに、他者と協働しながら主体的に課題解決に取り組む学習活動をバランスよく実施します。事前・事後学習を支援し、学修時間の確保にともなう単位の実質化に取り組みます。

③ 厳格な学修評価

明確な到達目標と透明性のある評価方法に基づき、各科目の成績評価を行います。カリキュラム全体を通じた達成度の評価についても、予め定められた基準を用いて多面的かつ厳格な評価を行います。

④ 改善のための教育評価

本学で実施する教育をより良いものとしていくため、教育の内容・方法・成果に対する組織的な評価と検証を行い、継続的な改善に努めます。

学位授与の方針 Diploma Policy

福井大学は、所定の年限在籍し、各学部の体系的な教育課程により学業を修め、地域、国及び国際社会に貢献し得る高度専門職業人として備えるべき以下の能力を修得した者に対し、学士の学位を授与します。

- ① 確かな専門能力に裏打ちされた実践力
- ② 実践的な言語運用能力を備えたコミュニケーション力
- ③ 地域から世界までを視野に入れて自ら行動できる人間力

教育学部

School of Education

新しい時代に生きる
子どもたちの未来をひらく
教師をめざして

教育学部には「初等教育コース」と「中等教育コース」の2つのコースがあります
学校教育の多様な課題に向き合い専門性をもって取り組むことができる
教員を育てます



学部ポリシー

初等教育コース

現代の小学校教員には、専門的な知識と広域な役割がこれまで以上に求められています。社会のニーズに応えるため、教科の専門性はもちろん、子どもの理解、地域連携といった総合的な力を育みます。

小学校、特別支援学校(学級)、幼稚園などの教員を目指す人

小中一貫教育や幼小連携教育、地域と連携した教育、特別支援教育など現在の学校教育の課題を解決していく能力を備えた小学校教員、特別支援学校(学級)、幼稚園などの教員を養成します。

- 実践的で協働的な課題探究型の授業を行います
- 小学校英語やICT教育、インクルーシブ教育などにも対応したカリキュラムを備えています
- 教育現場や教育連携機関等における実習が充実しています



サブコース	小学校教育 サブコース						特別支援教育 サブコース		
系	1系 (教科探究系)		2系 (子ども理解系)			3系 (学校・地域連携系)			
サブコース系 基礎科目	小中 カリキュラム 研究A	小中 カリキュラム 研究B	子どもと 人間関係	子どもと 環境 (2科目選択)	子どもと 表現	地域連携 カリキュラム研究I	地域連携 カリキュラム研究II	障害の判別・診断と アセスメント	発達障害 教育総論
希望する 校種や教科	小中連携・一貫教育を担う教科の専門性を身につけた小学校教員		子どもの発達や学習に関する高い専門性を身につけた小学校・幼稚園教員			地域社会と連携した教育を展開し、地域の中で主体的に生きる力を育成できる小学校教員		多様なニーズのある子どもへの専門的な対応ができる教員	

中等教育コース

個性や可能性が大きく伸びる中学生・高校生。自ら考え行動させるような授業を組み立て、教科の学びが深まるとともに生徒の自主性を育むこともこの時期の教育に携わる教員の大切な使命です。

中学校、高等学校の教員を目指す人

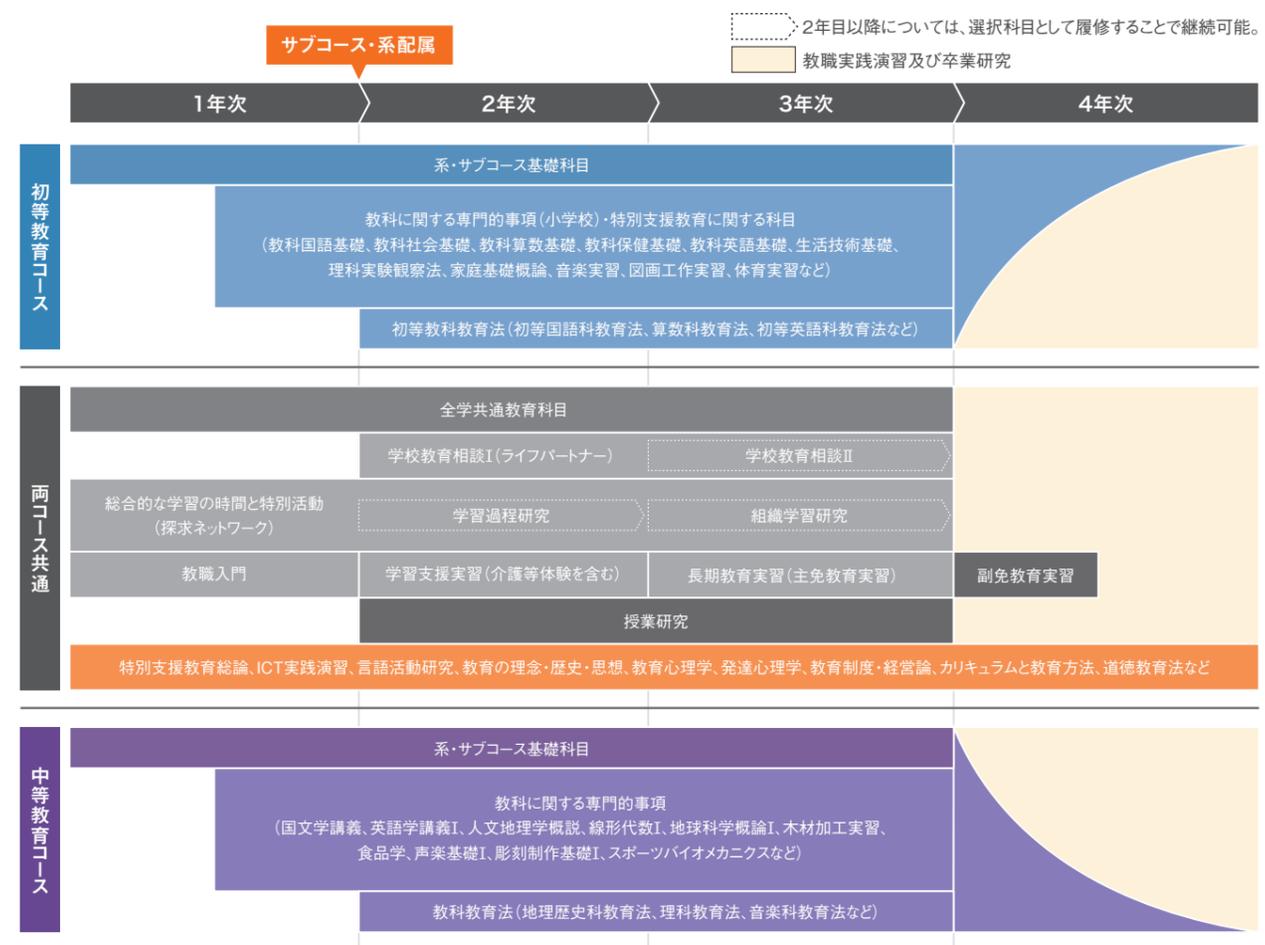
中高一貫教育などを見据え、高度で体系的な専門知識を持って、主体的で協働的な学習を構想し実践することのできる中学校教員を養成します。各サブコースでは、各教科のカリキュラム受講を通じて、エキスパートとしての専門性を身につけます。

- 課題探究型学習やアクティブ・ラーニングを活用した授業を展開します
- 各教科の教育内容及び指導方法を深く学び、専門性を高めます
- 思考力、判断力、表現力を培います



サブコース	人文社会教育 サブコース		理数・生活教育 サブコース		芸術・スポーツ教育 サブコース		
サブコース系 基礎科目	人文社会科学概論A	人文社会科学概論B	理数基礎A・B	生活科学概論A・B・C (各教科の履修方法に応じて2科目選択)	身体と 創作表現A	身体と 創作表現B	身体と 創作表現C (2科目選択)
希望する 校種や教科	「国語」、「英語」または「社会科」の中学校・高等学校教員		「理科」、「数学」、「技術」または「家庭」の中学校・高等学校教員		「音楽」、「美術」または「保健体育」の中学校・高等学校教員		

4年間の学び



学びの特色

探求ネットワーク

(「総合的な学習の時間と特別活動」→「学習過程研究」→「組織学習研究」)



地域の子どもたちと一緒に長期にわたる協働探究プロジェクトを展開しながら、総合的な学習の時間や特別活動について学ぶと共に、それを支えるカリキュラムや学習過程についての理解を深める実践プログラム。子どもとの関わり方や組織マネジメントについても、実践しながら学びます。

CST-CMT*

(Core Science Teacher)(Core Mathematics Teacher)



地域の理科教育を支えるスペシャリスト(コア・サイエンス・ティーチャー:CST)と算数・数学の教育の中核となる教員(コア・マスマティクス・ティーチャー:CMT)を目指して、様々な研修に取り組むことができます。また、現職教員と早期からの交流と学びの機会が充実しています。 *試行期間



ライフパートナー (学校教育相談I・II)

様々な問題を抱える子どもをサポートする実践プログラム。派遣依頼のあった小中学校や家庭に出向き、支援を行います。遊びや勉強を教える活動と授業でのケースカンファレンスを繰り返しながら、子どもに寄り添う力を養います。



学校・地域連携 (地域連携カリキュラム研究II)

3系選択の2年次は、5月に美浜町で2泊3日の合宿を行います。地域連携の実際を小学校・支援機関・地域住民のそれぞれの視点から学び、地域連携教育プログラムの開発に取り組みます。



OEC

(Overnight English Camp)

毎年英語科の教員を目指す1~3年次が学外施設において英語のみを使用する2泊3日の合宿を行い、英語運用力を鍛えています。

充実した「教育実習」と「事前・事後学習」

教育実習は、学校現場での教育実践を通じて、教員の役割と仕事、子ども理解、学校現場の今日的課題といった教職の実践的力を形成するための多様な「問い」と

出会う貴重な学習の機会です。教員の仕事全体を学べるように1年次から4年次の長期にわたるカリキュラムとなっています。



学年とコースの異なるチームで協働学習



附属義務教育学校の授業観察・分析



教師役と生徒役に分かれての模擬授業

学校体験学習

学校体験学習は、カリキュラム「長期教育実習」の一環であり、体験学習A～Fのプログラムが用意されています。これらのプログラムの中から、学習内容、実施時期を考慮し計画的に体験学習に取り組みます。



附属義務教育学校教育研究会に参加し、授業見学

体験活動を選ぶ

<p>体験学習A</p> <p>連携先: 福井市教育委員会</p> <p>活動内容: プログラミング授業体験、参観、ティーム・ティーチング</p> <p>参加学生: 初等教育コース(全員参加)、中等教育コース</p>	<p>体験学習D</p> <p>連携先: 附属特別支援学校</p> <p>活動内容: 特別支援学校における業務</p> <p>参加学生: 特別支援教育サブコース(小学校教育サブコース・中等教育コース)</p>
<p>体験学習B</p> <p>連携先: 附属義務教育学校(前期課程)</p> <p>活動内容: 小学校における業務</p> <p>参加学生: 初等教育コース1～3系(特別支援教育サブコース・中等教育コース)</p>	<p>体験学習E</p> <p>連携先: 地域の小学校</p> <p>活動内容: 学校地域連携活動</p> <p>参加学生: 初等教育コース3系</p>
<p>体験学習C</p> <p>連携先: 附属義務教育学校(後期課程)</p> <p>活動内容: 中学校における業務</p> <p>参加学生: 中等教育コース(初等教育コース)</p>	<p>体験学習F(その他の活動)</p> <p>活動内容: ライフパートナー、理科CST、その他</p> <p>参加学生: 初等教育コース、中等教育コース</p>

教員採用試験対策

一次試験から面接対策まで、専任の教員が指導し、合格へ向けた多彩かつ手厚いサポートをしています。



先輩からのアドバイス「教員就職ガイダンス」



「論作文指導」



本番同様の条件で行う「集団討論対策講座」



「DVD学習会」

STUDENT'S VOICE

多様な学びが 教員としての土台になる

小坂 ももさん
教育学部 学校教育課程初等教育コース 3年次
福井県立若狭高等学校出身

小学生のときの経験や身につけた習慣は、今も自分に強く影響していると感じます。日々の出来事とその後の生き方を左右する、そんな時期の子どもたちと関わりたいと思い、小学校教諭をめざしています。3年次には、義務教育学校(前期課程)で1カ月間の教育実習をしました。実際に授業をすると、予想外の反応が返ってきてあわてることもありますが、時には思っていた通りの反応があります。そのどちらもが、授業の面白さだと気付いたのが収穫でした。講義では各学年の学生が1グループとなって、教育の課題を探究する「教育実践研究」や、現場に入って支援が必要な子どもと“個”で関わる「ライフパートナー」なども経験。そんな様々な学びを将来、個性豊かな一人ひとりと関わるための土台にしたいと考えています。



PROFESSOR'S VOICE

子ども時代の「好き」は 生涯の習慣になる

山田 孝禎 准教授
専門分野: 運動学

中高年の生活習慣病予防や健康寿命延伸について語られるとき、必ず登場する「運動」というキーワード。しかし実際には、意欲が続き習慣化しない人が多いのが現状です。実は、生涯的な運動習慣の有無が決まるのはたいてい子ども時代。だから、運動が好きだ、体を動かすのが楽しいと児童に教えるのは、生涯の健康を守るために非常に重要なことなのです。とはいえ、強制するだけでは「好き」に繋がりません。大切なのは、見守りや励まし、楽しさやドキドキワクワクを盛り込んだ運動遊びを継続的に提供して、児童自身に体を動かしたい、運動したいという意欲を持ってもらうこと。今、福井県の児童の体力は全国トップクラスとされていますが、福井大学で教員を志す学生には、この源を支え、子どもたちに運動の素晴らしさを伝えてくれる教員になることを期待しています。



附属学園

平成27年、全国に先駆けて、これまでの4校園を統合した附属学園を設立。
 少子化に伴う学校の統廃合やグローバル化など
 校種を超えた21世紀の諸課題に立ち向かう教育研究開発校としての役割を果たしています。

4校園を統合した附属学園設立に続き、平成29年4月、義務教育として行われる普通教育を、基礎から応用まで一貫して施すことを目的に、附属小学校及び中学校を統合した9年制の義務教育学校を設置しました。附属学園のもう

一つの使命は、教員研修学校の役割を果たすことです。教育実習校から、教員・保育者の生涯にわたる職能成長を支える教員研修学校へと舵を切り、大学・大学院とのさらなる一体化を図ります。

幼稚園・義務教育学校・特別支援学校

子どもたちとともに活動することで
 子どもたちとともに学び続ける

附属学園には、幼稚園・義務教育学校・特別支援学校があります。幼稚園では、幼児教育と家庭教育支援における地域の中核として、探索から探究へ、感覚的な遊びから自覚的な学びへと深化する総合的な保育活動を展開します。また、海外の教員とのふれ合い等、様々な人との出会いの場を仕組み、預かり保育も充実させています。義務教育学校は、前期課程6年と後期課程3年の9カ年の一貫した教育方針の下で学べる学校です。これまでの「知識伝達型」の教育から、課題に対応する力を育てる「資質能力育成型」の教育への転換を図り、「自主協同」の校訓のもと、教科での学びを最大限に活用した課題解決型の学習を全教科及び領域（特別活動など）で展開します。1学年から外国語活動を実施し、卒業までに実生活で使える英語の習得も目指します。特別支援学校には小学部・中学部・高等部があり、12カ年一貫の生活教育を実践しています。知的に障害のある子どもたち一人ひとりの特性に応じ、自立と社会参加に向けて子どもたちが主体的・協働的に取り組める活動を推進しています。それぞれの学校園で、役割に応じた特徴のあるカリキュラムを実施します。また、協働してインクルーシブ教育を推進しています。



附属幼稚園



附属特別支援学校



附属義務教育学校

取得可能な教育職員免許状・資格

いずれかの免許取得が卒業要件。
 小・中・高、特別支援、幼稚園と目指す道に応じた修得環境が揃うほか
 必要単位を修得すれば学校図書館司書教諭資格も取得できます。

教育職員免許状

コース	サブコース	小学校		中学校		高等学校		特別支援学校		幼稚園		
		1種	2種	1種	2種	1種	免許教科	1種	2種	1種	2種	
初等教育	小学校教育(1~3系)	○		○*	○*	国語、社会	○*	国語、地理歴史	○	○	○	○
	特別支援教育	○		○*	○*	数学、理科	○*	公民、数学	○		○	○
中等教育	人文社会教育	○	○	○	○*	音楽、美術	○*	理科、音楽	○	○		
	理数・生活教育	○	○	○	○*	保健体育	○*	美術、工業	○	○		
	芸術・スポーツ教育	○	○	○	○*	保健体育	○*	保健、技術	○	○		
						家庭、英語	○*	保健、家庭	○	○		
						工業、英語	○*	工業、英語	○	○		

- …………卒業要件となっている免許
- …………必要単位を修得することで、当該免許状を取得できます。
- *…………免許教科に係る必要単位を修得することで、当該免許状を取得できます。

(注) 所属するサブコースによって取得できる免許状の種類・教科の数には制限があります。

資格

学校図書館司書教諭 教員免許状に加え、必要な単位(10単位)を修得することで、資格が取得できます。

大学院

自主的に学び合い成長できる教育を実現するには、子ども一人ひとりの学びと協働を支える教員の力量と実践力が不可欠です。
 そこで平成30年4月、本学が基幹校となり、特色ある3つの大学が協働する連合教職大学院を設置しました。
 各々の実践研究を共有しながら、高度な専門的能力と優れた資質を有し、学び続けることのできる教員の養成を目指しています。

福井大学・奈良女子大学・岐阜聖徳学園大学連合教職開発研究科(連合教職大学院)

本学が生み出した教育スタイル「学校拠点方式」を採用し、幼・小・中・高・特別支援学校など教育現場を学びの中核的な場としています。学部卒の大学院生は拠点校のサイクルに合わせた長期のインターンシップを行います。また、現職教員の大学院生は勤務校を離れることなく学ぶことができます。学校が抱える課題に教員や大学院生が協働して取り組むことで、教員としての実践力やマネジメント力、専門職としての技量を培います。若い世代の教員を養成する「授業研究・教職専門性開発コース」、現職教員対象で学校において核となる教員を養成する「ミドルリーダー養成コース」、改革期の学校を支える管理職のための「学校改革マネジメントコース」の3つのコースがあり、世代を超えて学び合います。

学 位:教職修士(専門職)
 修 業 年 限:原則として2年(1年を許可する場合もある)
 必要修得単位:学校における実習(10単位)、共通科目(20単位以上)、
 コース別選択科目(15単位以上) 計45単位以上

※本研究科を修了することで、取得済みの1種免許状を専修免許状にすることができます。

主題に沿って実践と研究を深める、3つのコース

授業研究・教職専門性開発コース

授業づくり・児童生徒の成長発達支援をはじめ、学校における活動の総体について、学び合う専門職コミュニティづくり、及びそれへの参加を通して学ぶ若い世代の教員のためのコースです。

ミドルリーダー養成コース

知識基盤社会に生きる力を培う授業をどう実現するか。多様な子どもたちの成長をどう支えていくか。学校における教師の協働の実践と研究が求められています。学校現場の核となるミドルリーダーとしての教員のためのコースです。

学校改革マネジメントコース

アクティブ・ラーニング、チーム学校、コミュニティスクール、入試改善、そして学校の組織制度改革。山積する課題の中で、どのように舵取りをしていくか、組織マネジメントの力が求められています。改革期の学校を支える管理職を見据えた教員のためのコースです。



自信をもった教師になれる3つの力を育む先進的プログラム

- 授業内容開発力 ▶「カリキュラム開発基礎研究」の新設
- カリキュラム・授業開発力 ▶「カリキュラム開発実践研究」の新設
- 授業分析力・実践力 ▶「長期インターンシップ」の充実

教員の仕事の総体を実践的に学ぶ「長期インターンシップ」

- 学校現場の事例を研究
 ▶小・中・高・特別支援のいずれかの学校を拠点とした学び

学びのスタイルに応じた2つのアプローチ

- 授業研究専門性開発アプローチ ▶週2日間のインターンシップ
- 教職専門性開発アプローチ ▶週3日間のインターンシップ

各自のテーマに応じてデザインできる柔軟で次世代的な学びのスタイル

- 理論と実践の往還 ▶院生と大学教員、学校現場の協働プロジェクト

7つのテーマで進めるプロジェクト型学習 ～カリキュラム開発研究科目群～	
「カリキュラム開発基礎研究」 (8単位)	「カリキュラム開発実践研究」 (8単位)

- 教科、学校、世代、国境を超えた学び合い
 ▶合同カンファレンス・インターカンファレンス・ラウンドテーブル
- 教育職員免許取得プログラムの拡大
 ▶教員免許状を持たない学生も本教職大学院で教員免許を取得可能

長期履修学生制度

就業しているなどの事情がある場合、標準修業年限を超えて柔軟に計画的に教育課程を履修することができる制度を設けています。(入学前にあらかじめ申請する必要があります)

教育職員免許取得プログラム

1年目を中心に教員免許取得に必要な科目を集中的に履修することで小学校、中学校、高等学校、または特別支援学校教諭の1種または2種免許の取得が可能となる「教育職員免許取得プログラム」を設定しています。このプログラムは、長期履修学生制度を適用し、通常より1年長い3年間で教職大学院の課程と学部等の免許関連科目を履修することにより、教育職員免許状取得の所要資格を得るものです。該当する免許は、小学校、中学校(国語・社会・数学・理科・音楽・美術・技術・英語)、高等学校(国語・地理歴史・数学・理科・音楽・美術・工業・英語)および特別支援学校教諭です。

「エジプト・日本教育パートナーシップ」の人材育成事業

エジプトの若者の能力強化を目的に、2018年度から4年間で約680名の教員を研修生として受け入れています。本学教員もエジプトの現地を訪れ、取り組みをフォローアップするなど包括的な支援を行っています。



医学部

School of Medical Sciences



学部ポリシー



愛と医術で人と社会を 健やかに

徹底した無私の愛を貫ける医師と看護師は
人々が日々の生活を健やかに暮らせるために己の知識と知恵を捧げようと志す
最新の医学・看護学を学び修練し
医療を通じて人と社会を健やかにする事に貢献します

北米型ER

嗅球

インフォームド・
コンセント
クリニカル・クラークシップ

気になるキーワードを探して、あなたの学びを見つけよう。

KEY WORD
School of Medical Sciences

ふく
看
護
論
い
ファイナルド
ワーク
ダブ
イン
チ
ス
CESS

笠原白翁
プライマリケア
FMR
実地
臨
パートナーシップ・
ナーシング・システム
PNS
マルチトリーメント
地域包括ケア

メデイカルプロフェッショナルリズム
ASPD
臨床の知
てつがくカフェ

看護英語

ヒポクラテスの誓い

子どものハルワ
オンチャネル
マジ

死
連
関
連
災
害
災
害
看
護
学

瓦礫の
下
の
医
療

CBT・OSCE

メデイカルシミュレーションセンター

習
緊
急
被
ば
く
医
療
トリ
ア
ー
ジ

ゲノム医療

解剖学
チーム医療
専門看護師



医学科

地域社会の高齢化から、たび重なる自然災害まで。医師に求められる知識、対応力も膨大かつ多様化している。豊かな人間性を培い研究する能力を身につけるには、学生時代の学びが一つのカギとなる。

高度な臨床能力・研究能力を身につけた人間性豊かな医師に

社会のニーズに対応できる優秀な医師を養成するために、本学科では、文部科学省のガイドライン「医学教育モデル・コアカリキュラム」準拠はもとより、平成28年度から世界医学教育連盟の定めるグローバルスタンダードに準拠するための医学教育分野別評価基準日本版に沿ったカリキュラム編成を行っています。基礎医学を学ぶ1年次から病棟看護体験実習や人体解剖学、メディカルプロフェッショナリズム教育に取り組み、6年一貫した教育で高度専門職業人としての意識を醸成します。また、研究する意欲と方法論を身につけるため、医科学研究研修を1年次から取り入れています。研究に興味を持つ学生には、早期にかつ継続して研究に参加する機会を提供します。



謙虚な心と豊かな人間性を育む

医学部は「生命」を学ぶ学部であり、第一に求められるのは人間性です。周囲との協調性や奉仕の精神、幅広い基礎学力と応用力、医療に従事する覚悟が必要です。生命を尊ぶ謙虚な心と豊かな人間性を育み、社会に貢献できる医師を養成します。

臨床を見据えた効果的な学習

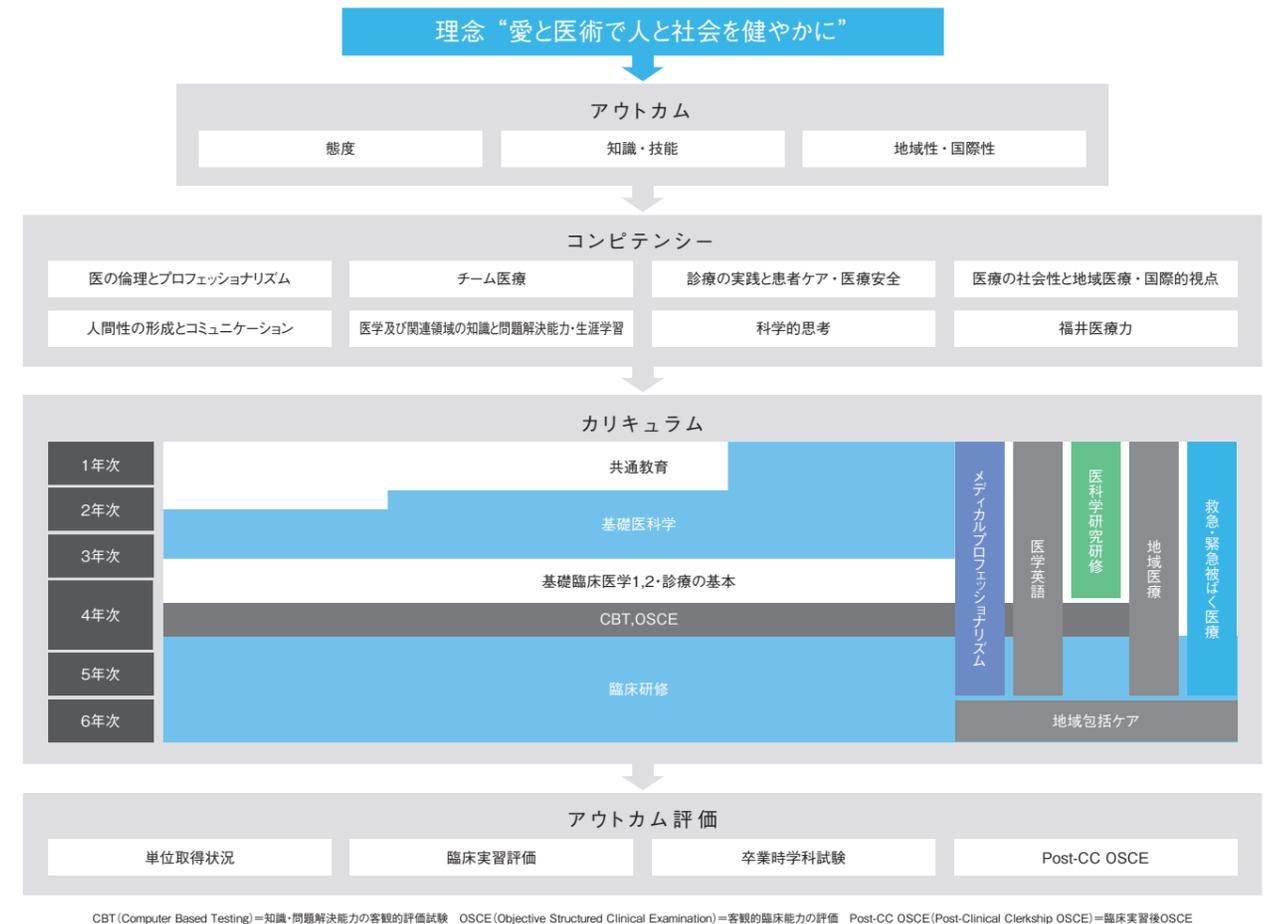
医師としての社会的責任を自覚できるよう、1年次から基礎医学を取り入れ、様々な患者と出会う、臨床を見据えた6年一貫教育を行います。全教員がそれぞれの専門領域の基本から最新の動向を効率的に伝授します。

周囲と連携し行動する力を養う

実際の臨床現場で欠かせないのが多職種との連携。看護学生との合同講義や合同実習を通してコミュニケーション能力と社会性を養い、常に問題を提起し、広く意見を求めて、探究、解決する能力を身につけます。

医学科・教育プログラム

「愛と医術で人と社会を健やかに」の理念のもと、卒業時に達成すべき学修成果を「アウトカム」、達成のために修得すべき医師としての能力を「コンピテンシー」として設定。このコンピテンシーを修得できるようカリキュラムを構成しています。



■メディカルプロフェッショナリズム

医師に要求される社会的責任や地域、多職種との連携について1年次から6年次にわたって学びます。医師は社会から何を求められ、どのように応えていくのかをプロフェッショナリズム(専門職業意識)の観点から考察します。

■医科学研究研修

研究実践初級、上級コース(選択)では、医学研究に参加する機会を提供します。アドバンスト医科学研究コースI(選択)では、科学史のマイルストーンとなった研究論文を深く読み解き、科学的思考法を養います。どちらも1年次から4年次までの学年でも受講でき、最新の医科学研究とともに研究者への道に接することができます。3年次の研究室配属(必修)とアドバンスト医科学研究コースII(選択)においても、医学研究に参加する機会を提供し、研究する意欲と方法論を身につけます。

■CBT, OSCE

4年次に行われる共用試験。後期から始まる臨床実習で必要となる知識、技能、態度が身についているかを評価し、合格者はStudent Doctorに認定されます。CBT(Computer Based Testing)では、多肢選択型試験で医学知識の理解度を評価し、OSCE(Objective Structured Clinical Examination)では、実技試験により臨床技能が試されます。

■臨床研修

臨床研修では、診療参加型臨床実習(クリニカル・クラークシップ)を行います。本学独自で開発したICTシステムCESS(Clinical Education Supporting System)*を用いて、電子カルテの作成を含めたより実践的な臨床能力を身につけます。システムに搭載した振り返り機能により、実習での経験と学びをより深めることができます。

*P20参照

■救急・緊急被ばく医療

1年次から5年次にかけて、社会的に関心の高い「放射線」について系統的に学びます。人体に与える影響をはじめ、医療にどのように応用されているか、医師として被ばく医療にどのように対応するかを学びます。さらに、原発事故時の医療を経験した医師から、その体験・ノウハウを受け継ぎ、原発立地県の大学として、臨床能力から万一年に備えての現実的なリスク・コミュニケーション能力習得までを目指します。

学びの特色



臨床実習ICTシステム「CESS」^{セス}*

医師免許取得前から医療チームの一員として診療に参加し、現場実習を重ねることを目的として開発した本学独自のICTシステム「CESS」。学生用電子カルテと連動し、患者さんを診察して本番のカルテ同様に所見を記載する訓練を行います。システム上で指導医とチャット感覚でやりとりができるため、日々の疑問点や質問を提示し、速やかに解消することができます。

*Clinical Education Supporting System



解剖学実習

1年次の6月から解剖学の講義が始まります。10月からは約3カ月にわたり、人体解剖学の実習が行われ、筋肉や臓器などあらゆる部分を自らの手に取って調べ学んでいきます。「人の体を知る」という基本を通じて、医学を志す学生に高い意識を持たせることを目指します。1年次から解剖学実習を行うのは全国的にも珍しく、本学カリキュラムの大きな特徴です。



画像診断教育

医師は、何百枚とある画像の中から小さな病変や病気の可能性を発見しなければなりません。本学は「見つけ出し、考える力」を大切に「形」から病気を見極める形態学教育に力を入れています。これらの力を養うために臨床現場で使われているCTやMRI画像、組織・病理画像などの高精細画像を使い授業を行うことで、臨床診断能力の向上を図ります。

[大学院] 医学系研究科

医学系研究科 統合先進医学専攻 (博士課程)

世界レベルで活躍できる
優れた創造性と研究・開発能力を育む

高度な知識及び科学的・論理的思考に基づく「医科学」「先端応用医学」「地域総合医療学」の3コースで学びます。獨創性・創造性に優れた研究を遂行し、国際的にも活躍できる自立した研究者を育みます。各診療分野で優れた臨床研究能力と先端的で高度な医療技術を備え、高い倫理観と研究マインドを持った臨床医、及び地域に貢献できる臨床研究能力や教育的指導力を備えた質の高い総合診療医・ER救急医・家庭医を養成します。



5大学 大学院連合小児発達学研究科 福井校

平成23年度に開設した「子どものこころの発達研究センター」と附属病院の「子どものこころ診療部」を中心に、大阪大学を基幹校とする「連合小児発達学研究科」に参画。本学には大阪大学大学院「大阪大学・金沢大学・浜松医科大学・千葉大学・福井大学連合小児発達学研究科 福井校」を開校しました。「教育」「研究」「診療」を3つの柱として、自閉スペクトラム症など、子どものこころの問題に対して専門的に取り組む体制が整っています。



STUDENT'S VOICE

医学の知識も英語も全て 理想の医師像に繋がる

青木 慎奈美 さん
医学科 4年次
岐阜県立中津高等学校出身

医学科の4年次までは、ひたすら医学の知識を蓄える期間です。学ぶことは多く、一見自分の目指すところとは関係が薄そうに思えることもあります。しかし私は、4年次の実習で診察から診断まで一連の過程を体験した時、それまでの学びがひとつに繋がって医師の仕事になる感覚をありありと感じることができました。もともと英語が好きで、高校から留学も経験しています。自分が理想とする「本当に必要な人に、必要な医療を届ける」医師になるためにも英語力は役立つと思っています。国際医療は英語がなくては成り立ちませんし、近年は訪日外国人が日本で医療を受ける場面も増えています。長期休暇ごとに海外へ留学、留学生のサポート、また英語サークルの活動などに取り組んで、理想に向かって進んでいます。



PROFESSOR'S VOICE

医療者は 患者さんの味方であるべき

小坂 浩隆 教授
専門分野: 精神医学

近年、発達障害の患者数が増えています。疾患自体が増えたわけではなく、社会で理解が広がり多く発見されるようになったからです。発達障害や精神疾患は簡単に治るものではありません。薬で軽快されることもあります。患者さんの味方になって一緒に歩んでいきたいというのが、私の精神科医としての想いです。例えば発達障害の患者さんには、自分に合った環境の中で遺憾なく能力を発揮できる方もいます。周囲がその方の味方になって環境を調整してあげれば、「患者」でなくなる可能性すらあるのです。医療者である限り、患者さんの味方になって苦しみを理解することは不可欠だと思っています。苦しみを理解して初めて、どう取り除くか考えることができる。薬はひとつの手段に過ぎないのです。





看護学科

看護は医療の現場で多職種と柔軟に連携してこそ発揮される。
現場を見つめ、瞬時に対応する能力、刻々と変化するニーズに応える専門性を身につける。

多様化する社会のニーズに 応える専門的な看護力を

自らの資質向上を目指し、学び続けるために必要な基礎的能力と、多様化する社会のニーズに応えるための専門的な看護力と実践力を修得します。「臨床」と「地域」それぞれの現場において多職種連携によるチーム医療で看護実践能力を発揮するため、効率的かつ充実したカリキュラムを編成しています。大学教育入門セミナーでは、高校まで経験したことのない専門的な学びにスムーズに移行し、医療現場で求められる社会人としてのマナーも学びます。また、看護師や保健師、助産師として社会へ出た後もさらに高度なスペシャリストとして学び続けるための基礎教育を強化しています。



多彩な教員陣と多様なカリキュラム

医学科を加えた多彩な教員陣が講義や実習を展開し、学生がそれぞれに目指す看護職像を明確にできる多様なカリキュラムとなっています。実習機関である附属病院では最新の医療について、経験豊富な現場スタッフから学ぶことができます。

成長し続けるための基礎的能力の育成

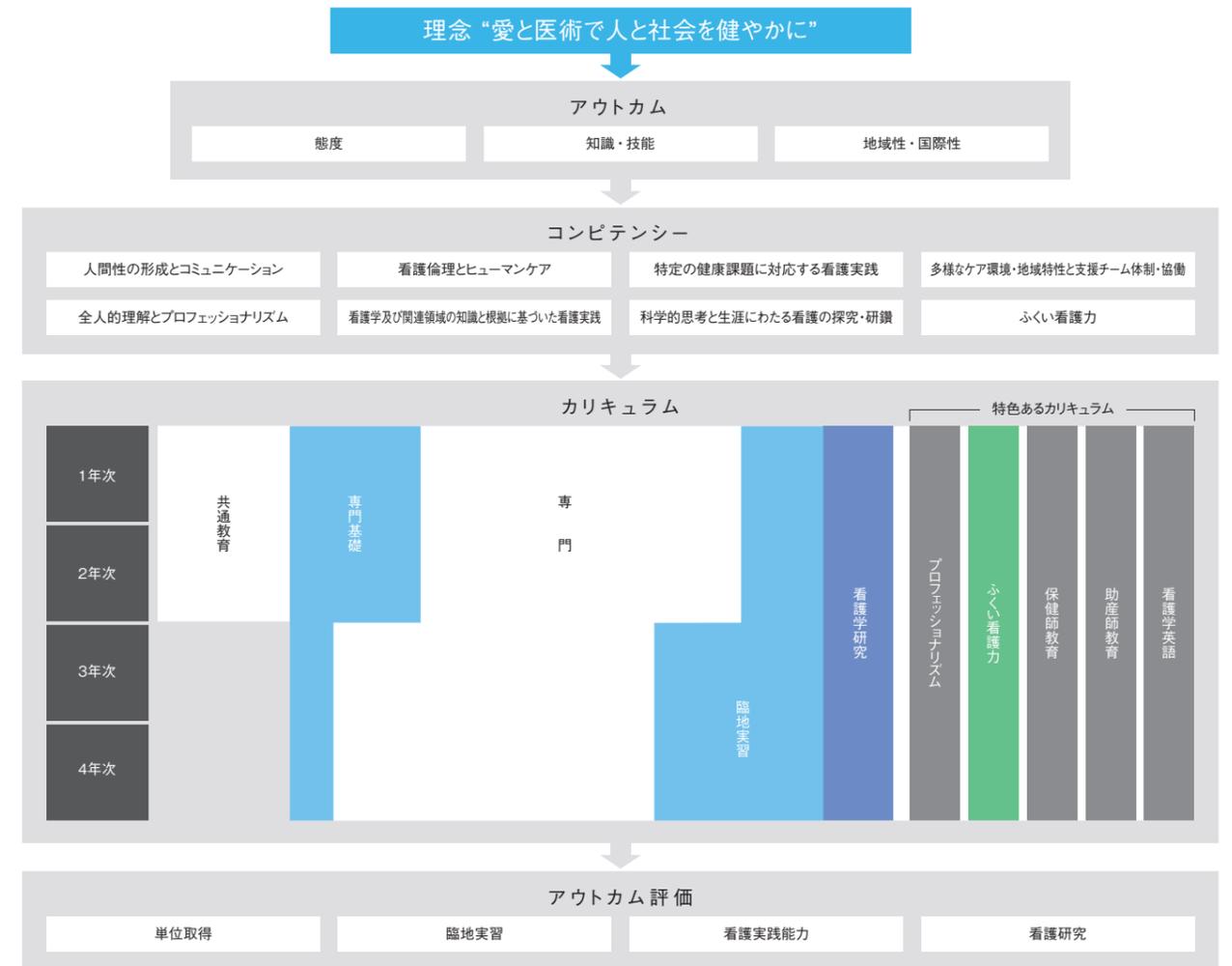
看護の本質を踏まえ、コミュニケーションの取り方や看護の展開方法など基本的な技術を学びます。また、学年主任、アドバイザー教員と上級生が小グループを編成し、大学での学びを支え、将来、社会に出てからも学び続ける基礎力を養います。

様々なフィールドで活躍する

卒業後は、看護師、保健師、助産師として多様なフィールドでの活躍が期待されています。病院の主力を担う存在として、また企業や地域においては従業員や住民の健康管理の担い手として、様々な役割を果たしています。

看護学科・教育プログラム

「愛と医術で人と社会を健やかに」の理念のもと、卒業時に達成すべき学修成果を「アウトカム」、達成のために修得すべき看護師としての能力を「コンピテンシー」として設定。このコンピテンシーを修得できるようカリキュラムを構成しています。



■ [共通教育] 大学教育入門セミナー

高校までの「覚える」学習から、意欲を持って自ら学び、疑問を疎かにしない「考える」学習への転換を目的としています。演習やグループワークを通して看護職に就くことへの心構えを持ち、主体的に取り組むことを目指します。

■ [ふくい看護力] ふくい看護論

地域の文化やライフスタイルの特色と課題を知り、それを踏まえた看護のあり方を学ぶ科目です。1年次に「ふくい看護論Ⅰ・Ⅱ」が、4年次に「ふくい看護論Ⅲ」が配当され、異なる学年が同じ地域に入って実習することで、上級生が下級生を指導する「屋根瓦方式」の教育です。

■ 臨地実習

附属病院や県内各病院での実習に加え、診療所など地域医療の現場に入る「地域ケア実習」も行っています。実際に患者さんを受け持ち、看護師の仕事に近い形で必要なスキルと心が養われるほか、患者さんを理解する力、チーム医療の一員として連携・協働する力を身につけます。

■ 災害看護学

実際に災害現場を経験した教員による指導のもと、災害各期の看護活動を学修します。災害が人々の生命や生活に及ぼす影響を理解した上で、避難所や仮設住宅、病院災害時など非常時の心身ケア、公的支援体制や関連機関との連携に関する知識など、災害時にあらゆる看護の役割を果たせるよう備えます。

学びの特色



英国研修

英国では看護師の職域が広く、薬剤の処方や麻酔導入、挿管など、看護師が独自の判断で行えます。英国研修では、提携校のレスター大学やバーミンガム市立大学で講義を受講するとともに、特色あるいくつかの病院で看護師たちの活躍ぶりを見学、インタビューも行います。日本でも今後、増えていくと予想される専門看護師の先進事例も学べます。実習中は専門分野に関する積極的な発言やヒアリングが求められます。



助産師課程

国家試験の受験に必要な学修を1年次から行い、4年次では専門科目を講義・演習・実習で学びます。病院や助産所で行う助産学実習では、リスクのない妊婦の分娩を10例ほど介助。命の誕生に立ち会います。また1組の夫婦の妊娠後期から産褥期に関わり、安心、満足できる出産のためのバースプランづくりに取り組む実習も行っています。



保健師課程

グループワーク、地域でのフィールドワーク、発表会など学生主体の授業を幅広く行っています。特に3年次からの公衆衛生看護学実習は特徴的な取り組みで、保健所や保健センターなどに赴き、地域の抱える健康問題から事業計画を立て、地域ケアシステムについて行政に提案するなど、健康政策の現場で役立つ思考力や判断力を養います。

※すべて選択制です。

STUDENT'S VOICE

災害時も妊婦に寄り添い 希望を灯す助産師に

山腰 曜子 さん
看護学科 2年次
福井県立高志高等学校出身

悲劇的なことがたくさん起きる災害。けれどその中で生まれる命もあります。東日本大震災の被害のただ中で出産したという話に衝撃を受け、私は災害時も妊婦さんを支えられる助産師を目指したいと考えました。福井大学は、在学中に助産師と看護師の資格が両方取れる上に災害看護も学べる、私にとって理想の環境です。1年次から実際に病院に入る実習があり、2、3年次はイギリスを訪れて看護現場を見学する機会もあります。私は約2週間にわたって異国の看護を体感し、産科の病棟を見学することもできました。いろいろな学びを自分の糧にして、いつ何が起きても大丈夫なように普段から備え、平時も災害時も変わらず妊婦さんの目線で考えられる人間に成長したいと思っています。



[大学院] 医学系研究科

看護学専攻(修士課程)

看護学の基盤となる幅広い知識と技術の修得と実践、研究能力を育む

幅広く高度な看護理論、技術を持ち、看護職のリーダーとなる人材や、指導的役割を担う優れた教育・研究者、および国際社会に貢献できる人材を育成します。看護大学卒業生、および3年以上の経験を持つ看護師・保健師・助産師を対象に、専門看護師(CNS: Certified Nurse Specialist)の教育課程として「災害看護学」コース、「がん看護学」コース、「老年看護学」コースも設置しています。



長期履修制度

個人の事情に応じて柔軟に標準修業年限を超えて履修し学位等を取得する

本学医学系研究科看護学専攻(修士課程)に入学しようとする者で、職業を有しているなどの事情があっても標準修業年限を超えて計画的に教育課程を履修することができる制度です。

看護学専攻 主なカリキュラム



PROFESSOR'S VOICE

患者のために創意工夫できる 看護師を育みたい

高村 理絵子 助教
専門分野: 育成期看護学

「育成期看護学」とは、小児看護学、母性看護学、助産学を1つにした領域です。私の携わっている小児看護学では主に胎児期から青年期の18歳までを対象にしています。急性期も慢性期も関係なく、看護師には非常に幅広い知識が求められます。もちろん大変なのですが、成長発達の全過程で関われるのは大きな魅力。試行錯誤しながら全力で看護に当たれば、お子さんも全力で応えてくれます。後に「治療は辛かったけど、あのときがあったから今がある」と良い顔で話すのを聞けたときは、それはもう嬉しいの一言。これから看護の道に進む学生にも、相手のために自分に何ができるかを悩み抜いて行動して、そして治療が終わった後に患者さんから良い顔を向けられる看護師の醍醐味を、ぜひ味わってもらいたいですね。



附属病院

「最新・最適な医療を安心と信頼の下で」の基本理念を掲げ
県内唯一の特定機能病院として、また医師・看護師などの養成機関として
福井の医療をけん引するとともに基盤を支える。

最先端の医療を提供し地域医療の充実と優れた人材育成への貢献を目指す

併設する高エネルギー医学研究センターとともに、一般の医療機関では実施することが難しい専門的な診療や先進医療について研究・実践しています。また、基本理念である「最新・最適な医療を安心と信頼の下で」を実現するために、内科・外科など診療科の縦割りを廃した集学的治療を行う新体制を構築。より一層の地域医療の充実と優れた人材育成への貢献を目指します。



福井メディカルシミュレーションセンター

地域・在宅医療から先進医療まで
様々な医療ニーズに対応できる医療者を養成

臨床教育研修センターに併設した「福井メディカルシミュレーションセンター」では、最新のシミュレーターを用いたトレーニングにより、地域・在宅医療から先進医療まで様々な医療ニーズに対応できる医療者を養成しています。大学病院としての高度先進医療を繰り返し学ぶことができ、かつ地域の病院として在宅医療を学ぶことも可能です。多職種が連携したトレーニングも推進しています。



気管挿管のトレーニング

地域医療を支える救急医・総合診療医、看護師の育成

地域医療のリーダーを育て
積極的な全国発信で人材育成に貢献

全国に先駆けて、救急部と総合診療部を一体化し、一次救急から三次救急まで全ての救急患者を受け入れる北米型ERの救急体制を平成12年に導入し、地域社会に貢献しています。救急部における研修では初期臨床研修医や看護師が実践的な教育を受けることができ、研修医の場合、子どもから老人まで、精神疾患から外傷まで、軽症から重症まで多種多様な患者さんの診療に当たることで、総合的な診断力を養えます。また、消防、警察、行政などさまざまな職種の人たちとも連携するため、医療の知識や技術だけでなく社会性を培う訓練にもなり、人間としての成熟が促されます。実践的な研修を積んだ医師や看護師が各医療機関で活躍すれば、地域の救急医療体制も自ずと充実します。

パートナーシップ・ナーシング・システム (PNS) による看護体制

安全で質の高い
看護と看護師教育のために

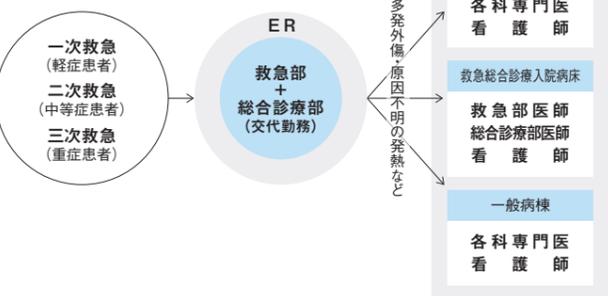


本院看護部職員が自ら開発した最新の看護方式「パートナーシップ・ナーシング・システム (PNS)」(登録商標)を平成21年度にスタートしました。副看護部長を中心としたグループを構成し、パートナーとなった看護師同士が対等な立場で相互に補完・協力し合い、質の高い看護を患者さんに提供しています。その成果と責任をチームで共有することにより、「気づく力と自覚性」「迅速・適切」「看護品質の維持・管理」の追求を、「協働」「強い組織づくり」「やりがい」につなげ、「人にやさしい看護」「パートナーを思いやる心」を育てています。



2人1組での看護体制

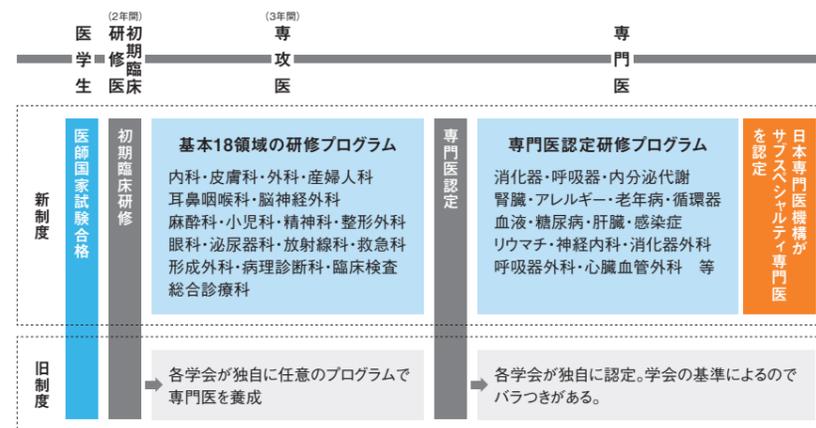
福井大学医学部附属病院 救急体制



専門研修プログラム

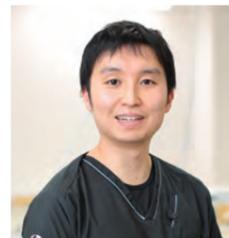
新専門医制度(2018年度より導入) 専門研修プログラムを展開

新専門医制度では、2年間の初期臨床研修のあと、基本19領域からひとつ選択し、専攻医として基幹施設で3年程度、日本専門医機構が認定した専門研修プログラムを受けます。
本院では基本領域のうち、リハビリテーション科を除く18領域の研修プログラムを提供。修了後に基本領域専門医の認定を受け、引き続き基本領域から分化した23のサブスペシャリティ領域の中から、専門医認定研修プログラムに基づいた研修を受け、サブスペシャリティ専門医を目指すこととなります。



附属病院、ここがいい!

医師を教える、育てる そんな意識が根付いた環境です



ソウエンソク
徐 元錫 さん
医師
滋賀県立膳所高等学校出身

初期臨床研修の時に感じたことは、大学の附属病院だけあって教育熱心な先生がたくさんいらっしゃることで。病棟管理など、重要な仕事にチャレンジさせてもらえるし、しっかりフォローもしてもらえます。医師として大切なのは、自分の責任で考え、判断すること。患者さんにとっては、研修医も「お医者さん」ですから。その心構えを、附属病院の「教育的環境」の中で学んでいます。

PNSでスキルを高め 必要とされる看護師を目指します



丹羽 昭乃 さん
看護師
福井県立藤島高等学校出身

2人の看護師がパートナーとなって仕事に当たるPNSは、仕事の負担軽減になるだけでなく、1+1=2+aの、質の高い看護が実践できます。私は学生時代に被災地での活動を行っていたのですが、現在も、職場の理解もあって活動を続けてきています。救急看護の研修も受け、さらにスキルを高めて、患者さんにも、被災地の方にも、必要とされる看護師でありたいと思います。

将来を見据えた学び

看護キャリアアップセンター

高度化、専門化する看護ニーズに応え
より質の高いケアができる人材を育成

変動する社会環境の中で、高度に専門化する医療・看護の社会的ニーズに応え、より質の高い看護ケアを提供するため、キャリアアップを目指す看護職を支援しています。看護師の生涯学習の支援と看護実践能力の開発を目的とした「人材育成担当」、高度化、専門化する現場に必要な熟練した看護知識・技術の提供を目的とした「認定看護師担当」の2部門体制でそれぞれ教育を行っています。また、今年度より看護師の特定行為研修を開始しています。



臨床教育研修センター

シームレスな研修制度による
専門医師の養成・育成

卒後臨床研修の円滑な実施を図るために、病院内に臨床教育研修センターが設置されています。医師としての専門性を高めながら、医学科生、初期臨床研修医、専攻医、専門医というステップアップを無駄なく、切れ目なく実現します。さらに本学卒業生の勤務実績がある全国70余りの病院施設と連携施設ネットワークを構築し、より多くの症例が経験できる体制も整えています。



工学部

夢を形にする技術者 IMAGINEERをめざして

豊かな暮らしを支える科学技術の基礎となる工学
安全・安心な社会の実現に向けて「モノ・コト・ヒト」の創造を進めます
世界と協働し、夢を実現する高度専門技術者を育成し
地域と世界の発展に貢献します



School of Engineering



学部ポリシー

ナノテクノロジー
ロボティクス
CO₂削減
ジャイロトロン

公共交通
放射線生物学
コンピュータサイエンス
ビッグデータ
サトール・ケミンテ

建築デザイン
ゲノム編集
量子エレクトロニクス

スマートグリッド
アルゴリズム
コンピュータグラフィックス
毎日常可能
スマートエネルギー

気になるキーワードを探して、あなたの学びを見つけよう。

KEY WORD
School of Engineering

機能性材料
繊維
CANLILES
量子

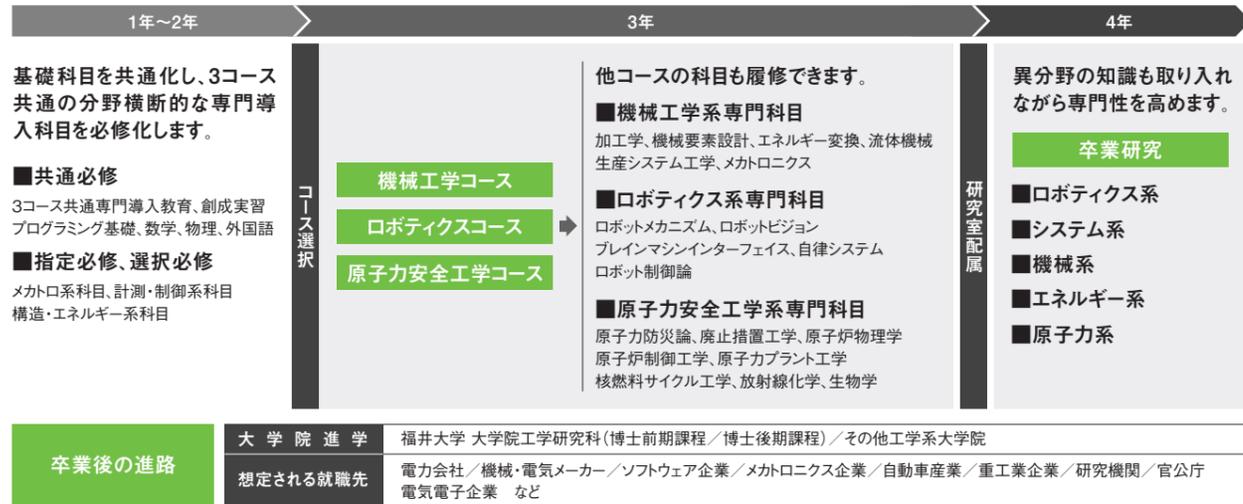
高分子化学
AI
熱・流体システム
センサーネットワーク
分子ニュートリノシミュレーション
バニシング加工

IoT
Society 5.0
原子力SDGs
ニューラルネットワーク

機械学習
都市計画
バイオテクノロジー
スマートエネルギー

機械・システム工学科

「エンジニア」とは未来の暮らしを創造する仕事といっても過言ではない。
機械工学をベースにエネルギー、材料物性、ロボット、情報など分野を横断した専門知識を身につけ、
異分野を融合させながら技術革新に貢献する人材を育成する。



コース紹介



機械工学コース

環境と調和した社会を実現するために、ものづくりのキーテクノロジーにハードとソフトの両面からアプローチします。

- 「材料」「設計加工」「熱・流体システム」「計測制御」を幅広い基礎から学習



ロボティクスコース

人工知能(AI)やヒューマノイド・ロボットを創り出す人材を育成します。

- 機械・電子・情報などの基礎から応用までを統合した未来志向の「ロボット学」
- コンピュータ演習や「ロボット工房」で技術を磨き、最先端のソフトやハードを研究



原子力安全工学コース

原子力技術にとどまらず幅広い工学分野に適用できる知識が身につきます。

- 原子力エネルギーと放射線の基礎を学習
- 県内の原子力施設を活用し、安全・安心に基づく基礎研究(3年次～敦賀キャンパス)

TOPIC 日常空間から始まる原子力の体験研究

私たちが暮らしている場所の放射線の量はどれくらいか? 原子力安全工学コースでは、3年次の実習科目「創造演習I」にて、大学周辺の放射線量(空間線量率)を測定します。3週間かけて、データの取得から測定結果の考察、グループでの議論を経て、成果を発表します。測定場所の選び方や、放射線量の分布の要因分析など、グループによって視点が異なり、更に全体での議論を深めます。「創造演習I」では、他にも沸騰熱流動測定や有限要素解析を体験します。



STUDENT'S VOICE

生産加工に魅せられ 切削工具を極める道へ

京藤 拓未 さん
大学院工学研究科 博士前期課程 1年
福井県立武生東高等学校出身

私が生産加工分野の虜になったのは、岡田先生の講義で見た動画がきっかけでした。工作機械による切削加工の様子を映したもので、工具を把持したアームが金属ブロックの周辺を器用に動き回り、見る間に複雑形状の精密部品を削り出していく様に魅

了されました。研究でもとにかく削ることを追求したいと思い、今はCFRP(炭素繊維強化プラスチック)を削るドリルの性能評価に取り組んでいます。複合材であるCFRPは、穴を空けた際に「バリ」が出やすい材料です。しかし一部のドリルではほとんどバリが出ないことがわかり、加工中の力の伝わり方や工具の形状といった視点から、その理由を定量的に探っています。卒業後の進路も「削る」をキーワードに考えていて、切削工具の開発に魅力を感じています。同じ課題でも解決のアプローチ法を変えれば、生まれる製品は千差万別です。自分のアイデアで、思い通りに削れる工具ができると思うとワクワクしますね。



PROFESSOR'S VOICE

生産加工の終わりのなき課題に 新時代の発想で挑む

岡田 将人 准教授
専門分野: 生産加工

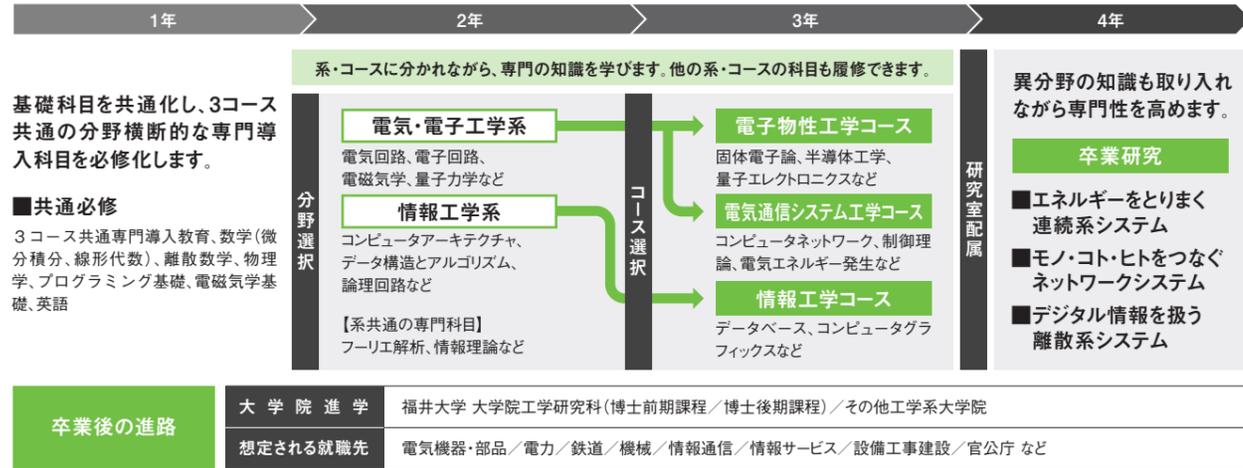
生産加工には様々な種類がありますが、我々は材料から製品を削り出していく切削加工の研究に取り組んでいます。削る工具と削られる材料の間で起きている現象を調査し、材料ごと、また加工ごとに、より良い工具や加工法を提案しています。技術の進歩

で材料の硬度が上がれば、それを加工する工具には、より高い硬度が求められます。そのため、加工品質や工具寿命を追求する我々の研究に終わりはありません。近年は切削後の仕上げ段階に着目し、材料の表面を押しならして仕上げる「パニシング加工」の研究も行っています。実用化すれば、今まで手作業が不可欠だった研磨作業をこれに置き換え、切削から仕上げまでフルオートメーションでの加工が可能になるはずです。長い歴史を持ちながら、未知の可能性を無限に秘めた生産加工。学生のみならず、先達から学び、新しい発想で課題に挑める魅力ある分野です。



電気電子情報工学科

私たちの暮らしのあらゆる場面でネットワーク化は急速に進んでいる。
 情報・通信、電力ネットワークは社会の神経系統として中心的な役割を担っている。
 ハードウェア、ソフトウェアの両面から、次代を予測し切り拓くことのできる、先駆的な研究者・技術者を育てる。



コース紹介



電子物性工学コース

電磁気学や物理学を基盤とした研究を行います。

- 量子エレクトロニクス、固体電子論、半導体工学
- 先端的な電子材料・デバイス、量子エレクトロニクス、光エレクトロニクス分野



電気通信システム工学コース

電気回路や数理物理学を基盤とした研究を行います。

- 情報通信工学、システム制御工学
- エネルギー変換に関する新材料・デバイス開発
- 自然エネルギー利用による電力系統の高効率なネットワーク構築



情報工学コース

アルゴリズムを基盤とした「情報工学」と「メディア工学」を横断して学び、研究を行います。

- 情報・通信に関するハードウェアならびに基本ソフトウェア
- コンピュータグラフィックスやデータベースなどの応用ソフトウェア
- 映像・音声などのマルチメディア情報処理

TOPIC 卓越大学院「PEP育成プログラム」

「卓越大学院プログラム」は、博士課程(前期・後期)の学生に向けた5年一貫のプログラム。早稲田大学をはじめとした国内13大学が連携する「PEP(パワー・エネルギー・プロフェッショナル)育成プログラム」に本学も参加しています。このプログラムは単一大学では難しい質の高い教育環境を整備、学びの場を海外の研究機関やエネルギー関連企業にも広げ、Society5.0社会における電力・エネルギー分野をけん引する人材を育成します。

教育研究プラットフォームを世界最大規模の連携で構築

【国内大学】 早稲田大学/北海道大学/東北大学/山梨大学/福井大学/首都大学東京 横浜国立大学/名古屋大学/大阪大学/広島大学/徳島大学/九州大学/琉球大学
【海外大学】 テネシー大学(ノックスビル校)/ワシントン大学/ミュンヘン工科大学/シカゴ大学/清華大学 チュロンゴン大学 ほか
【企業・研究機関】 米国家電力研究所/電力中央研究所/産業技術総合研究所(福島再生可能エネルギー研究所) パワーアカデミー(国内10電力会社ほか)/JXTGエネルギー/東京ガス/大阪ガス ほか

STUDENT'S VOICE

意欲を刺激する「ゲーミフィケーション」の力

園 智佳子 さん
 電気電子情報工学科 4年次
 石川県立小松高等学校出身

ショッピングサイトの中には、一定以上の購入で顧客のランクが上がったり、ログイン時にポイントがもらえるものがあります。もちろん、この仕組みは購入意欲を高めるためです。人の行動を誘導するために、ゲーム要素を取り入れることを「ゲーミフィケー

ション」といい、私はこの考え方をういたタイピングアプリを開発しています。パソコンのキーボードにプロジェクションマッピングで映像を投影し、正しいキーを押すごとに光が弾けるエフェクトが、単語を正しく打ち終わるとさらに派手なエフェクトが、プレイヤーのやる気を引き出しタイピング練習を活性化させる仕掛けです。私は子どもの頃からゲームが好きなのですが、ボードゲームやゲームアプリなど、そのひとつひとつがプレイ意欲を引き出すアイデアの教科書のように感じます。私のアプリにも爽快感や達成感を与える工夫を凝らしており、少しでもタイピング練習の手助けになれば、と思っています。



PROFESSOR'S VOICE

スマホを持ち歩くだけで誰もが情報の発信源に

長谷川 達人 講師
 専門分野: コンテキストウェアネス、機械学習

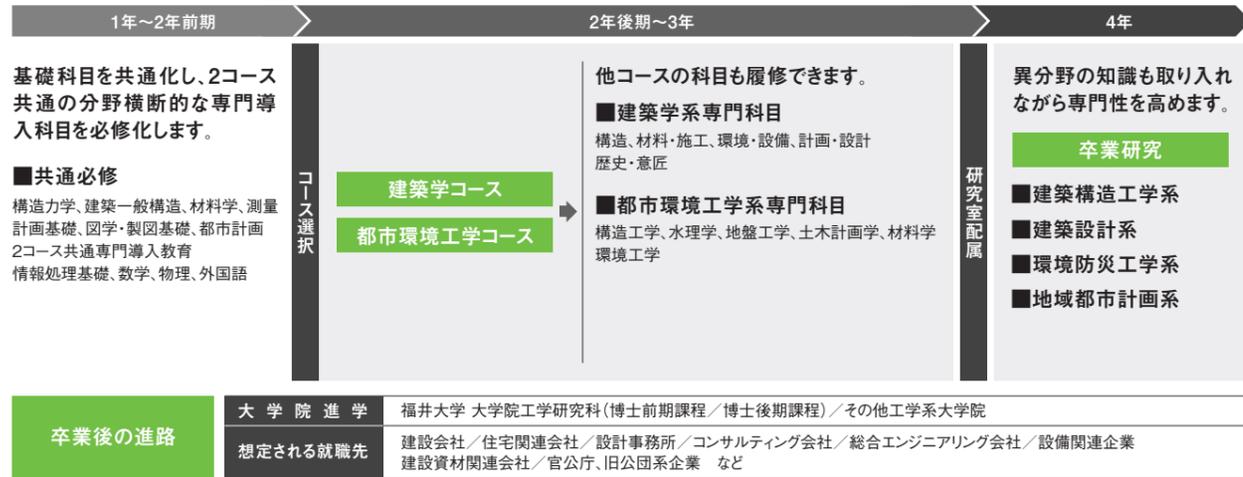
スマートフォンには、重力加速度を含む速度の変化を測定する「加速度センサ」が搭載されています。歩数計アプリなどに利用されているセンサで、加速度の時系列変化から人の動きや振動、水平状況を検知すれば、その人がどんな行動(歩行、

走行、自転車等)を行っているのかも推定できます。そこで考えたのが、歩行時のセンサデータから、普通の道、浅い雪道、深い雪道のどこを歩いた時のデータか?を深層学習で推定できるのではないかとことです。これがわかれば、街の積雪マップを半自動で生成することができます。同じ原理で、推測データのパターンを増やせば、段差や砂利道など街のバリアマップを作ることもできます。将来的には、参加者に各自の測定データを提供してもらい、みんなで作ったより精密かつタイムリーなマップを利用してもらえるようなアプリの開発にも繋がりたいと思っています。



建築・都市環境工学科

多発する自然災害から社会を支えるインフラをいかに守るか。
安全で豊かな暮らしを支え、道路、河川、住居、ライフライン、国土をデザインし
健やかな子育てと健康寿命が共存する空間づくりが今日の課題として、求められている。



コース紹介



建築学コース

生活空間を構築するための関連分野の専門知識を習得し、建築計画・設計・施工・維持・管理技術を学びます。

- 建築学と構造
- 材料・施工
- 環境・設備
- 計画・設計
- 歴史・意匠



都市環境工学コース

社会のインフラに直結する関連分野の専門知識を習得し、計画・設計・施工・維持管理を学びます。

- 土木工学と構造工学
- 水理学
- 地盤工学
- 土木計画学
- 材料学
- 環境工学

TOPIC 国交省に選ばれた 橋梁点検支援ロボット

磯雅人研究室とジビル調査設計との共同研究で開発を行っている橋梁点検支援ロボット「視る診る」が平成31年2月「国土交通省の橋梁点検要領」の改訂に伴い発表された「新技術利用のガイドライン(案)」、「新技術性能カタログ(案)」に掲載されました。点検支援技術12技術の内の一技術として選定され、今後、橋梁の近接目視点検を補完・支援する技術として、橋梁の維持・管理に大きく貢献することが期待されます。



STUDENT'S VOICE

住民理解をふるさとのまちづくりに生かしたい

岡部 竣太 さん
建築・都市環境工学科 4年次
京都府立工業高等学校出身

行政が策定する「立地適正化計画」。そこでは、集約エリアとして居住の誘導を促す区域が設定されています。しかしいくら誘導を目指しても、住民のニーズに叶っていなければ実現は困難です。そこで私は、過去に先輩方が収集した3地区の住民

のアンケートデータを分析して、集約エリアの設定と住民の居住意向が合致しているのかを議論する材料にしたいと考えています。分析を進めるうち、どの地区も自然災害を不安に思う人が非常に多いことがわかりました。私の地元、福知山市は台風被害の多い地域で、何度も大きな水害を被っています。このデータ分析を通じて人々の暮らしに対する考え方を詳細に理解し、また卒業後は東京で就職して、地方と都会での人々の考え方の違いを学ぶつもりです。将来地元に戻ったとき、住民それぞれの思いをしっかり汲んだ上で、災害に負けないまちづくりに携わりたいと思っています。



PROFESSOR'S VOICE

適切な規模を逆算して 時代に応じた都市をつくる

浅野 周平 助教
専門分野：地域都市計画、交通計画

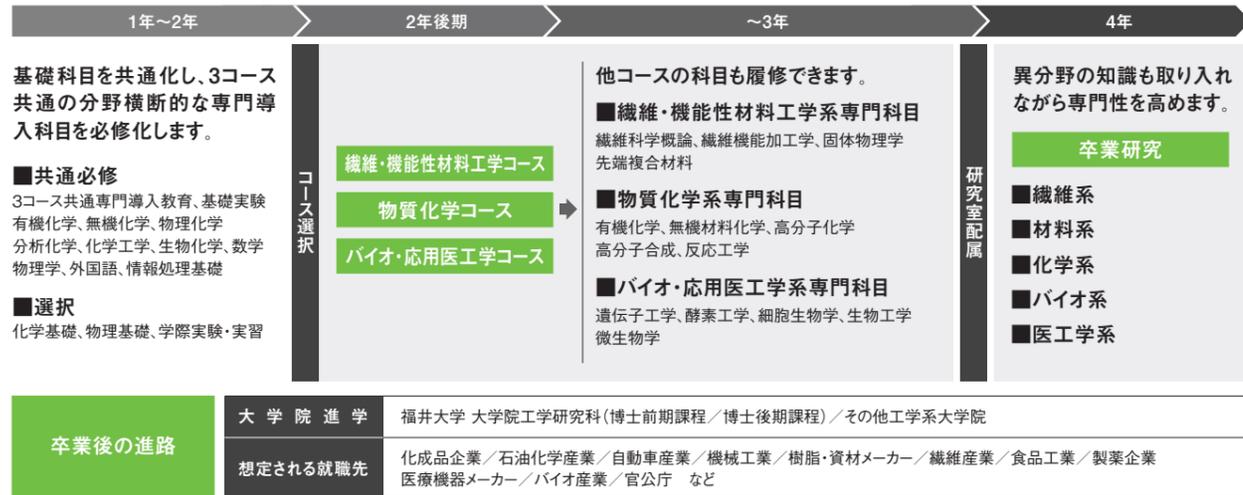
人口が減少に転じた今、持続可能な都市の実現に向け、人口規模に合わせて賢く都市を縮退することが求められています。キーワードは「コンパクト」と「ネットワーク」。利便性の高い公共交通機関を整備し、その周りに都市機能を集めることで、車が

なくとも便利に暮らせる都市をつくるのが理想的です。とはいえ、都市によって抱える課題は様々。また中長期的視点で策定される行政計画が、住民の同意を得られるのか、といった問題もあります。私は、これらを総合的に捉えた分析・評価が大学の役割だと考え、主に地方都市を対象に研究をしています。もちろん研究室で完結する研究ではなく、工学的な視点に加え社会的な視点、更にはこれからの生活スタイルを予測する目も必要です。専門分野に捉われず、地域の課題を解決する「町医者」のような役割を意識して、地域に密着し、都市づくりの一助となれればと考えています。



物質・生命化学科

人々の生活を豊かにする物、私たちの社会や生命体をかたちづくる物質。
化学・繊維をはじめ、自動車、機械、電子、エネルギー、食品、医薬品に至るまで。
未来を拓く素材や製品を創り出す、高度な専門性を備えた人材を養成する。



コース紹介



繊維・機能性材料工学コース

基礎研究と産業の両面に応用できる最先端の繊維・材料研究を行います。

●研究キーワード/繊維の加工・染色、ナノファイバー、炭素繊維、ハイブリッド材料、生体適合性材料、ナノテクノロジー

■自動車や航空機、衣類、生体適合性繊維など、様々な産業に深く関わる繊維・材料の加工や高性能化のための基盤となる科学と技術を広く学びます。



物質化学コース

化学や物理を深化させ、あらゆる産業の発展に向けた研究開発を行います。

●研究キーワード/自動車用触媒、次世代電池、生分解性プラスチック、有機合成、高分子合成、乳化、環境・食品分析、計測・シミュレーション

■化学反応や作製工程の検証・追及、および新しい化学品や環境技術の開発の根幹となる広い範囲の科学分野について深く学びます。



バイオ・応用医工学コース

化学と生命科学の領域を横断しながら、医学と工学の連携に貢献する研究を行います。

●研究キーワード/バイオテクノロジー、神経ネットワーク、きのこ、遺伝子、ゲノム編集、バイオエネルギー、バイオセンサー、バイオ医薬品、生理活性

■遺伝子レベルでの生命現象の解析からゲノム編集、自然由来の有効な物質の工業生産まで、バイオテクノロジーに関する幅広い知識と技術を深く学びます。

TOPIC ポスター発表を通じた、学部生と大学院生の交流

1年次の前期に、大学院博士前期課程1年の先輩が研究成果を披露するポスター発表会に参加します。学部生にとっては、研究がどのように行われているかを知る機会です。また大学院生からすると、普段の学会発表とは異なり、工夫して分かりやすく説明することに努め、互いに得るものが多いようです。仲良くなった大学院生の研究室に、学部生が見学に行くこともあるようで、1年次から、研究への興味を深めることができます。



STUDENT'S VOICE

ナノサイズの繊維を操り 石油に頼らない新素材を

山形 美結 さん
物質・生命化学科 4年次
福井県立藤島高等学校出身

私の研究する「セルロースナノファイバー」は、ナノファイバーの中でも特に細く、太さは2ナノメートルという電子顕微鏡レベルの存在です。細すぎて扱いが非常に難しいほどですが、私はこのセルロースナノファイバーを使った材料開発に取り組んで

います。セルロースは木材を構成する繊維で、うまく配向・集積させれば木材以上の強度を持った材料ができると考えています。将来的に、石油由来のプラスチックの代わりにもなり得る材料です。近年、世界中で様々な問題を起こしているプラスチックも、セルロースナノファイバー由来の材料に置き換えれば紙同様に安全に処分できるようになります。また生分解性プラスチックと組み合わせれば完全植物由来の材料になり、石油からの脱却に繋がるかもしれません。細かな細かなナノサイズの繊維に、世界を変える大きな可能性が秘められています。



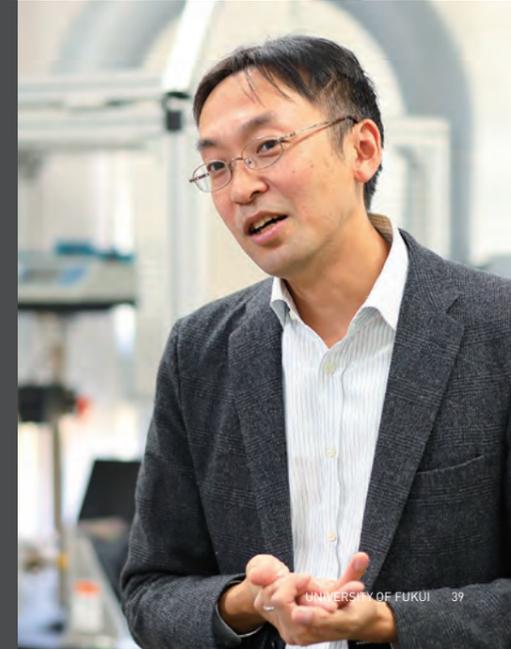
PROFESSOR'S VOICE

臓器再生やがん治療など次世代の医療を紡ぐナノファイバー

藤田 聡 准教授
専門分野: バイオマテリアル、高分子化学

素材の溶液を細いノズルに通し、高電圧をかける方法で生成する極細の繊維・ナノファイバー。私が取り組むのは、このナノファイバーを用いた材料、特に医療分野の材料開発です。皮膚や筋肉、神経など、人体はナノサイズの繊維構造の

集まりのようなもの。そこで、ナノファイバーで体内を再現した環境を作り、細胞や生体組織の足場となる材料を開発できないかと考えています。また、生成時にノズルを2層にすれば、「芯」と「鞘」のあるナノファイバーをつくることも可能です。ちょうど、ちくわのような構造ですね。芯と鞘とを別の素材で作り分ければ、例えば、抗がん剤などの薬を芯に入れ、繊維素材を鞘に覆ったナノファイバー型新薬の実現も夢ではありません。太さは髪の毛の1/1000という極細の繊維にしかならない新しい治療法が、少しでも患者さんの助けになるよう研究を続けているところです。



応用物理学科

工学のなかでも物事を根本から考える力を身につける応用物理学の守備範囲は極めて広い。物理学の基礎、応用、先端領域を修めた上で、その知識をまた別分野の研究に活用する学問だからだ。どの分野にも挑戦できる無限の可能性は、ものづくりや技術開発の場においても大いに価値を発揮する人材となる。

1年～3年

4年

基礎科目を共通化、専門を学ぶための基礎必修科目群を履修します。工学的実践応用教育を実施します。

■共通必修

数学、コンピュータ入門、化学基礎、基礎物理実験、外国語

■基盤（物理学）

力学、電磁気学、量子力学、統計力学

■実践（実践応用教育）

物性物理学、電気電子回路、シミュレーション、応用物理学実験、演習、講究

物理学を基盤とした基礎力に基づき、モノづくり、コトづくり、ヒトづくりといった応用力を身につけた理工系人材を育成。

卒業研究

■数理・量子科学(理論物理・数学)

■物性・電磁物理(実験物理)

■分子科学(理論分野・実験分野)

卒業後の進路

大学院進学	福井大学 大学院工学研究科(博士前期課程／博士後期課程)／その他工学系大学院
想定される就職先	自動車・機械系企業／重電系企業／化学・材料系企業／情報通信企業／高校教諭 など

学びの特色



自然科学の基礎を学び、工学への応用を考える

この学科ではコースを設置せず、物理学、数学、化学といった自然科学の基礎を幅広く学び、論理的な思考力を身につけ、理論に基づいた実験も行います。

- 1年次から3年次にかけて、力学、電磁気学など物理学の基盤を学習
- シミュレーションや応用物理学実験などの演習を重ね、工学への応用を探究



物理学を中心に、広範な自然科学分野を扱う

量子力学、統計力学など物理学の基礎に立って新たな工業技術に結びつけ、イノベーションを目指します。

- 4年次には「数理・量子科学(理論物理・数学)」「物性・電磁物理(実験物理)」「分子科学(化学)」の3分野と「遠赤外線開発研究センター」「附属国際原子力工学研究所」のいずれかで卒業研究を行います

TOPIC 自由な実験空間「物理博物館」

学部生が課外で自由に実験や研究のできる“ブレ研究室”、それが「物理博物館」です。実験器具や材料の揃った部屋が開放され、学生は銘々テーマを持って興味のある実験に取り組みます。2004年の開館以来、歴代の「学芸員(学生)」たちが、時には先輩の研究を引き継ぎながら、様々な物理実験を行ってきました。今では、工学部内で科を超えた参加はもちろん、教育学部からの参加もあり、学生同士教え合い、学び合う姿が見られます。また近隣の小中学校へ出前実験に赴くなど、外部でのイベントも行っています。



STUDENT'S VOICE

レベルの高い研究で幅広い分野に自信が付く

清水 洸佑 さん
大学院工学研究科 博士後期課程 2年
福井県立藤島高等学校出身

応用物理学は、物理はもちろん化学、生物、時には宇宙まで、分野に垣根のない学問です。おまけに玉井先生の研究室では、レベルの高いプログラミングが必要な「計算機シミュレーション」を取り扱っています。求められる知識や技術は膨大で、

日々勉強が欠かせません。私の研究は玉井先生が発見した「高効率気体分離膜」の表面構造の検討で、条件を変えてはシミュレーションで性能を算出しています。ひとつの条件でも、検証を進めるうちに欲しいデータが変わって、そのたびに計算や解析方法を調べ直して解析ツールを作り替えるという、それは地道な道のりです。でも、常に幅広い勉強や試行錯誤が必要な分、自分の成長が実感できますし、将来どの分野にも自信を持って進める気がしています。何かの本質を突き詰めたいと思っている人は、ぜひ計算機シミュレーションを視野に入れてもらいたいと思います。



PROFESSOR'S VOICE

ものづくり on the 計算機シミュレーション

玉井 良則 准教授
専門分野: 計算科学、高分子物理化学

私は様々な材料の性質を分子・原子レベルで調べています。ですが、分析過程で実物は使いません。その材料を構成する原子の位置や、原子と原子の間に働く力などパラメータを入力し、原子や分子がどう動くのかをコンピュータの中に再現して

分析するのです。この研究分野は「計算機シミュレーション」と呼ばれています。実物を使わないので、ある程度無茶な前提でのシミュレーションも可能。すると、時に予想もしない発見をすることがあります。最近偶然発見したのは、二酸化炭素を分離する機能を持つ「高効率気体分離膜」です。とある高分子結晶に応力を加えると、二酸化炭素だけを通す効率の良い構造に変化することが分かりました。ただし、前提とした大きさの高分子結晶を作るのは今の技術では難しいので、このうまい作り方も探っていきたいと考えています。もちろんコンピュータの中で、です。



附属国際原子力工学研究所【敦賀キャンパス】

■機械・システム工学科 原子力安全工学コース ■大学院工学研究科 安全社会基盤工学専攻(前期)・総合創成工学専攻(後期)



原子力安全工学コースの紹介動画はこちらをご覧ください。

世界トップレベルの原子力研究開発と人材育成

原子力施設が多く立地する福井県の地域性や国際社会のニーズに対応するために、2016年度より「原子力安全工学コース」が工学部機械・システム工学科に設置され、大学院まで一貫した原子力教育研究を実施しています。原子力工学は総合先端工学の分野です。本コースでは、1・2年次に数学や物理学などの基礎科目を総合的に学んだ後、3年次から敦賀キャンパスで原子力の専門科目を学びます。卒業研究および大学院での研究は「原子炉」、「プラント」、「放射線」の各グループに分かれて実施します。県内の原子力施設を活用し、学外の研究機関と連携した質の高い専門教育を受けることができます。



原子炉研究グループ
原子力発電の基礎基盤技術である炉物理、炉工学、核燃料、原子炉材料などの分野の研究を行い、既存の軽水炉の安全性、経済性向上や新型炉の実現を目指します。



プラント研究グループ
設計・製造・運転・保守・廃止という原子力プラントの一生を通じて、安全性を確保するための理論と技術を研究し、性能向上、長寿命化、余寿命診断、事故耐性強化などを旨とした技術開発に取り組んでいます。



放射線研究グループ
放射線計測機器開発や、原子力防災を中心としたシステム・マネジメントの確立のための調査研究とあわせて、放射線影響研究も行います。

関連分野:原子核工学、材料工学、エネルギー工学

関連分野:機械工学、建築・土木工学、環境工学

関連分野:放射線に関する物理学、化学、生物学、計測学、防護学

敦賀キャンパスでの学び



異分野横断セミナー
各分野で活躍中の国内外の研究者や先輩、民間企業の方が最先端の講演をします。



留学生・海外研修生との交流
海外の学生、研究者と気さくに会話できる環境があります。



実習・インターンシップ・留学
国内外の関連施設・研究所や国際機関で経験を積むためのプログラムがあります。



卒業研究
少人数制教育なので丁寧な研究指導が受けられ、学生間の議論も活発です。グループ報告会、中間発表を通じてプレゼンスキルをアップします。

STUDENT'S VOICE

原子力の実態を理解し工学の側面から住民の不安を取り除く技術者に

藤原 卓真 さん
機械・システム工学科
原子力安全工学コース 4年次
兵庫県立星陵高等学校出身



福島原発事故が起きたとき、報道を聞くだけでは実際に何が起きているのかわからず、漠然とした不安を覚えました。福井大学で原子力を専攻し、ようやく不安の実態を理解できるようになったところです。今取り組んでいるのは、核燃料から放出される核分裂生成物の挙動の研究。既存の式は、災害が起きたとき実際の挙動を正しく予想しにくいことが分かっています。燃料と似た物質を扱って生成物の動きを見ながら、より正確に算出する式に改良することが目標です。皆さんの不安が、少しでも払えるような成果を出したいと思っています。

大学院工学研究科

福井大学工学部は工学の学問分野に沿った5学科11コースで構成されていますが、大学院工学研究科の博士前期課程は社会・産業界の課題に対応して、「産業創成工学専攻」「安全社会基盤工学専攻」「知識社会基礎工学専攻」の3専攻14コース構成となっています。

分野内だけでなく分野間で協業し、新たな展開ができる高度専門技術者の育成を目指すことから、このような体制を取っています。研究生生活の中で専門分野への理解を深めるとともに多方面に視野を広げることで、将来の進路をより豊かに、確かにしていくことができます。

本研究科では、スペシャリストとしての専門性に加え、分野の多様性を理解し、



PROFESSOR'S VOICE

「答えのない問題」に答える力を

大学院工学研究科長
福井 一俊 教授

高校までの勉強が「教わる」ことだとすれば、大学では「学ぶ」ことが勉強です。膨大な「学び」の材料がみなさんの周りに用意されているのですが、ボーッと待っていても誰も教えてくれません。厳しいことを言っていると思うかもしれませんが、だからこそ大学は面白いのです。そして、その先に「大学院」というさらに面白い世界が待っています。学部で学ぶことは、これまでの学術研究の歴史の中で誰かが「答え」を出している問題ですが、学部4年次や大学院では「答えのない問題」に答えることが求められます。社会に出て仕事をする、ということを考えてみてください。答えが出ていることをやるだけなら、それは「仕事」ではなく「作業」です。社会では、答えのない問題に答える

力が求められているのです。工学部は5学科11コースに分かれていますが、大学院ではこれが3専攻に集約されます。学部で建築を学んでいた人が、大学院では機械システムについても学ぶ、ということもありません。これも社会で仕事することを想像して欲しいのですが、自分の専門だけで完結するような仕事はほとんどなく、多くはさまざまな分野の人の協業で成り立っています。本学工学部の卒業生は、50%以上が大学院に進学しています。意欲と能力に応じて、卒業研究の負担を軽くしつつ、大学院科目を早期に履修できるようにするなど、学部から大学院へとシームレスにつながっていく体制も整えています。いっしょに「答えのない問題」に挑戦しませんか。



国際地域学部

School of Global and Community Studies

未来志向で、 地域に織り込む世界への まなざし

徹底した英語教育と海外留学を通じた異文化理解を深め
国際感覚に長けた人材の育成を目指します
地域と世界、密接に関連する2つの分野を多角的に
捉えることができる幅広い視野を養い
地域の課題に取り組みます



学部ポリシー

産伝業統

Comparative Study

気になるキーワードを探して、あなたの学びを見つけよう。

KEY WORD

School of Global and Community Studies

インフラストラクチャー

発展途上国

データ

リサーチ・リテラシー
文化人類学

サイエンス

模擬国連安保理

グローバル
ニテイ
Studies
Japan

ファイナルワーク
ジェンダー

地域
コミュニ
多文化理解

Global Thinker
国際紛争
Storytelling

Critical
Thinking

地域資源

文理
融合
TOEFL

SDGs

ICT

街
マネジ
メント

地域経済
社会調査士
異文化
コミュニケーション
ダイバーシティ

Globalization

雇用創出

アクティブ・ラーニング

まちづくり
シャッター
課題探求
プロジェクト

地域創生

国際協力

〔履修モデル〕 地域創生アプローチ

主に地域創生の視点から「地域の創生を担い、グローバル化する社会の発展に寄与できる人材」を目指します。カリキュラムの中核を担う「課題探求プロジェクト」は1年次～3年次にかけて行い、実際に企業や自治体などに出向いて地域課題を発見し、

専門的な学問分野に則して調査・研究を行って解決方法を探る過程から、地域再生・活性化人材に必要な社会理解や課題解決力を身につけます。

■入門科目、基礎教育科目、共通教養科目 ■外国語科目 ■専門基礎科目 ■日本理解科目 ■リサーチ・リテラシー科目 ■総合科学科目 ■現代社会科目(入門) ■現代社会科目(発展) ■国際・地域課題科目
■多文化理解科目 ■課題探求プロジェクト ■卒業研究

	1年次				2年次				3年次				4年次			
	第1Q	第2Q	第3Q	第4Q	第1Q	第2Q	第3Q	第4Q	第1Q	第2Q	第3Q	第4Q	第1Q	第2Q	第3Q	第4Q
			課題探求プロジェクト基礎A 課題探求プロジェクト基礎B		課題探求プロジェクトI	課題探求プロジェクトII		課題探求プロジェクトIII A	課題探求プロジェクトIII B							
大学教育入門セミナー		共通教養科目			中国語I 中国語II	中国語III 中国語IV		共通教養科目	応用中国語				量的データ分析			
情報処理基礎		国際地域概論			共通教養科目	TOEIC対策講座		人間関係論	建築計画各論第一				子どもと住環境			
英語I～VII		Advanced English Communication I, II			共通教養科目	共通教養科目		教育における社会正義の問題	地域情報システム							
		Advanced English Reading I, II			異文化コミュニケーション	社会調査論		国際コミュニケーション論	地域文化マネジメント							
		統計入門			データサイエンスI	データサイエンスII		比較文化論	福井地域の歴史							
		政治学概論			日本史概説	地域計画論		(例)10単位を認定	中国文化特殊講座							
共通教養科目		経済理論(ミクロ)			日本文化の基礎	経済理論(マクロ)			国際文化交流論							
共通教養科目		民法(総則)			生涯学習概論	社会保険法			現代の企業経営							
共通教養科目					民法(親族・相続)	国際政策			経営戦略論							
TOEFL対策講座I						留学セミナー										
リサーチ入門									卒業研究準備学習							卒業研究

*留学先の大学で履修した科目のうち、本学の既存の科目と内容、教育目標等が合致する科目について、最大36単位まで単位認定。

専門職大学院

国際地域マネジメント研究科

モノ・カネ・ヒト情報のグローバル化と並行して地域社会や経済の将来が危ぶまれる現在、地域の企業や自治体にとって、地域に軸足を置きつつ、国際的な視野から事業や施策を考え行動していくことが不可欠になっています。

2020年4月に新たに設置した国際地域マネジメント研究科は、こうした観点から、それぞれの現場で事業や政策を立案し、実行する際に牽引的な役割を担うマネジメント・リーダーを養成する専門職大学院です。

学 位：国際地域マネジメント修士(専門職)
修業年限：2年
選抜方法：社会人特別選抜(7名程度)
(募集人員) 一般選抜(若干名)

教育課程の特色

本研究科の実践的・専門的なカリキュラムのコアとして、主に2年次後期に「海外実地研修」を実施します。ここでは、海外の事業の現場で調査や実務経験を行うことで、それまでの学習内容を院生個々の問題意識に即して磨き上げます。

1年次前期	2年次後期	帰国後	
ブレ海外研修 1週間程度、海外の県内企業の事業所などを訪問し、ヒアリングを行います。	海外実地研修A 3～4週間にわたり、海外事業所等において、1カ所ないし複数箇所を業務全般を体験します。	報告書作成	評価
	海外実地研修B JICA海外事務所等で2カ月間のインターシップを行い、プロジェクトを実施する際の問題解決のプロセスを体験します。		
	海外実地研修C ユネスコ本部または海外事務所、半年間にわたり、課題解決のために編成される多国籍チームに研修員として参加します。		
座学(ベーシック・アドバンス・事業課題ワークショップ・語学)			

STUDENT'S VOICE

隠れた魅力を発信して 若者で賑わう駅前に

平澤 樹奈さん
国際地域学科 2年次
福井県立羽水高等学校出身

私は福井市で生まれ育ちましたが、駅前に遊べる場所が少ないとずっと感じていました。そこで、「課題探求プロジェクト」では一般社団法人エキマエモールと福井新聞社が主催する「学生まちづくり班」に参加し、同年代の女子に向けてSNSで駅前のスポットを発信する活動をしています。自分の足で探してみると、これまで知らなかった穴場が意外と多いことに気がきます。例えば、写真映えのするウォールアートの数々も、駅前の魅力のひとつ。地元の可能性を再発見していくようで、やりがいがあります。国際地域学部は、自分の興味にことん打ち込める学部です。主体的に学びながら、プロジェクトを通じて社会で実践もできる。自分の成長を感じたい人には、ビックリの学部だと思いますよ。



PROFESSOR'S VOICE

「国際」と「地域」が密接に繋がる 現代を見る

月原 敏博 教授
専門分野：人文地理学

とある村の崖崩れや風水害が、地図を広域表示で見っていくと、実は地球規模の温暖化に繋がっている。または日本のタピオカブームが、地図をスライドして見っていくと、東南アジアのとある農村の経済に大変革をもたらしている。グローバル化の進む現代では、人、物、お金、情報などが盛んに行き交い、世界中がリンクしています。「国際」を観察せずして「地域」は理解できないし、逆に「地域」を観察せずして「国際」を理解することもできない。学生の皆さんには、ぜひともその現場に出向いて、自らの五感を使った観察してほしいと思うのです。もちろん、それには一定の語学力も必要です。観察で得る気付きは、きっと皆さんが国際的に、また地域的に活躍する時の助けになるでしょう。





BUNKYO

CAMPUS

文京

教育学部・工学部・国際地域学部の学生が学ぶ
福井市の中心にある文京キャンパス。
近くには県立美術館や図書館もあり県内有数の文教地区です。



CAMPUS MAP



MATSUO

CAMPUS

松岡

医学部の学生が学ぶ永平寺町にある松岡キャンパス。
近くには九頭竜川が流れる風光明媚な環境と
広々としたキャンパスが魅力です。



CAMPUS MAP



TSURUGA
CAMPUS

敦賀

世界トップレベルの原子力研究開発と人材育成
附属国際原子力工学研究所





Tennis

福井大学硬式庭球部
明るく楽しく、時に厳しくテニスやっています！初心者からでも上手になれるので、真剣にやってみよう人はぜひ硬式庭球部へ！



Canoe

カヌー部
カヌーボロは両サイドに設置されたゴールにボールをシュートし、得点を競う競技です。カヌー部に入れば大学生生活楽しいこと間違いなしです。



Womens' Rugby

女子ラグビー部
初心者の方、大々大歓迎です!!! 大学から始めたメンバーも、2018年には国体出場を果たしました。



Handball

ハンドボール部
各大会で結果を残せるよう、仲間とともに日々練習に取り組んでいます。スピーディーなゲーム展開で魅力十分な競技です！



Yosakoi

福井大学よっしゃこい
曲さえあればどこでもできる、踊るのも楽しいし、見ている人に喜んでもらえるのも嬉しい。今までにない熱い青春が待っています。



Rock

ロック研究所
定期的ライブ活動を行い、練習成果を発表しています。メタルや様々な音楽を好む部員がいるので音楽が好きの方は是非見に来て下さい！



Japanese Traditional Music

和楽器サークル 和(やわら)
琴、三味線、尺八で、古典から現代の曲まで幅広いジャンルを演奏しています。和楽器に興味がある人はぜひ！

BUNKYO CAMPUS CLUB & CIRCLE

文京キャンパス

文化系・体育系あわせて多くのクラブやサークルを抱える文京キャンパス。興味のあるクラブがあれば、ぜひチャレンジしてください。



Cycling

自転車サークル
流れる景色を眺めながら、風を受けて走る爽快感と目的地に着いた達成感を味わえます。ママチャリ大歓迎！



Softball

男子ソフトボール部
短時間に集中して効率よく練習をするスタイルの部活で、勉強に忙しい人でも問題なし！ほんとに部員が少ないので初心者大歓迎です！



Snowboard

スノーボードサークルSnow
スノーボードはターンやジャンプの他に、小ワザがたくさんあります。初心者でもメンバーが丁寧に教えます！



Wind Orchestra

吹奏楽部
初心者から経験者、男女問わず個性的なメンバーで和気あいあいと活動しています！



Philharmonic Orchestra

福井大学フィルハーモニー管弦楽団
大学で楽器を始めたメンバーも多数在籍しています。演奏会やお花見などイベントもいっぱい！オーケストラに興味がある人、集まれ！



Art

Arts
美術に興味のあるメンバーが自由に活動中。前期は学祭に向けた作品制作、後期は美術館めぐりが中心です。



Tea Ceremony

茶道部
他大学の学生とお茶会を開くなど、幅広く交流できます。忙しい日常から離れ、くつろぎの時間を過ごしませんか？



Mens' Basketball

男子バスケットボール部
大学でもまじめにバスケがしたい人募集！公式戦で勝ち上がっていくことを目標に、週4日程度練習しています。初心者も歓迎です！



Formula Car

福井大学フォーミュラカー製作プロジェクト
マシンの製作・走行だけでなく、製作におけるコストや作ったマシンのプレゼンもやっています！

文化系

Arts
アカベラサークル ふれんど
アコースティック and DJ サークル Leggiero
囲碁部
SF研&ゲーマーズクラブ
福井大学演劇部 E.C.ひななど
OSA/SPIE Student Chapter
からくり工房I.Sys
口笛音楽サークル ハッピーバード
ゲーム製作サークル Cre-one
福大コンピュータ部
茶道部

児童文化研究会
写真部
将棋部
書道部
吹奏楽部
福井大学日赤青年奉仕団ココロ
Palette
BBS(Big Brothers and Sisters movement)
福井大学フィルハーモニー管弦楽団
Fukui Play-Studio 遊房
服づくりサークル
FMC & PML

ボランティアサークル Together
麻雀サークルMFC
漫画研究会
料理研究会
ロック研究所
和楽器サークル和(やわら)
福井大学クイズ研究会FUQ
聖書学び会 こいにあ
福井大ボケモンサークル
福井大学ラブライフ 研究会

アカベラサークル ふれんど
様々なイベントに参加したり、自分たちでイベントを企画したりしています。私たちと一緒に楽しくハモりませんか？



A cappella

福井大学の最新情報を配信しています。ぜひご覧ください！



Table Tennis

卓球部
西医体などの医学部を対象とした大会で良い結果が残せるよう、頑張っています！男女を問わず未経験者もぜひ！



Rugby

ラグビー部
西日本すべての医学生が参加する「西医体」の優勝が目標で、過去には2連覇も達成！初心者も大歓迎です！



Handball

ハンドボール部
西医体優勝を目指して練習しています。練習以外にも部内で様々なイベントがあります。



Karate

伝統空手道部
キャンパス内の武道場で練習し、組手だけでなく形でも試合に出場しています。西医体や北陸地区大会で良い結果を残せるよう頑張っています！



Yacht

ヨット部
風を上手く捉えたときのスピード感や、沖に出たときの海の爽快感など、一度やったらみつきになるかも！



Dance

ダンスサークルRAMSY
それぞれが、やりたいジャンルのダンスに挑戦できます。部員の半分以上が初心者スタート。和気あいあいと練習しています！

MATSUOKA CAMPUS CLUB & CIRCLE

松岡キャンパス

松岡キャンパスも部活やサークル活動が盛んです。西日本医科学学生総合体育大会で優秀な成績を収めるクラブも。一度、のぞいてみてください。



Badminton

バドミントン部
競技を通して心身ともに健康に、大会でより良い成績を残すため日々練習を行っています。初心者大歓迎！気軽に遊びに来てください！



Kyudo

弓道部
様々な大会や審査で良い成績を取るため活動しています。部員同士だけでなく、他大学や弓道協会の方々の交流や親睦も深めています。



Ski

競技スキー部
夏場は週に一度、インラインスケートで練習。冬場は長野県や新潟県で合宿して集中的に強化を図り、他大学との合同練習も行っています。



Judo

柔道部
選手もマネージャーも大募集。初心者でも丁寧に指導します。どの部活に入ろうか迷っているなら一度柔道部へ！



Kendo

剣道部
部員全員、仲が良く同学年はもちろん、先輩後輩をあまり気にせず和気あいあいた雰囲気でも活動しています。



Emergency Medical Care

救急医療系サークルALFA
人形を使って様々な処置法を学びます。新入生でもすぐに本格的な臨床体験ができ、他大学との交流も多いサークルです！



Band

軽音楽部M-ROCK
J-POPやUKロックなどいろんなジャンルに挑戦中！ライブハウスの演奏は間違いなく最高の気分を味わえます！



Tea Ceremony

茶道部
毎週水曜日の夕方、裏千家の先生のご指導のもと、おいしいお菓子とお茶をいただきながら楽しく茶道を学んでいます。



Café Philosophique

てつがくカフェ@ふくmedi
みんなで言葉の意味について考えて、みんなで認識の違いを確認するお茶の時間。学外で一般の方々との討論会を開くことも。

写真部
自分がステキだと思ったものを撮影するのは楽しい！基本的には自己満足だけど、大学祭で展示会をしたり、コンテストに作品を出したりも。



Photograph



楽しい仲間が待ってるよ！

Facebook Twitter Instagram 福井大学の最新情報を配信しています。ぜひご覧ください！

国際交流・留学

活発な国際交流及び国際水準での教育・研究を推進し、世界的に優れた成果を発信することにより、高度専門職業人として地域の国際化及び豊かな国際社会づくりに貢献できる人材の育成を目指します。

学術交流協定校数

(2020年3月1日現在)
39 国・地域
161 大学・機関

大学間交流協定: 92 大学・機関
 部局間交流協定: 69 大学・機関

派遣実績

(2019年度)
278 名の学生を派遣
 (単位付与有のプログラム)



留学プログラム

短期留学

本学と学術交流協定を締結している海外の教育機関等で、1週間～3か月程度の「短期海外研修プログラム」を年間40～50プログラム程度実施しています。学生一人ひとりが留学の目的や関心、外国語や専門分野の学習段階、将来設計等に合わせて適切な時期に最適なプログラムを選択して参加できるよう、多様なプログラムをレベル・内容別の6タイプに分類、体系化して提供しています。例えば学部1～2年次に語学研修型、3～4年次に専門分野型、大学院1、2年に研究・発表型など、本学での履修計画の一部として段階的にプログラムに参加することができます。

中・長期留学(交換留学)

交換留学協定のある学術交流協定校やUMAP加盟大学との間で、半年～1年間、相互に授業料不徴収で学生の派遣・受入れを実施しています。交換留学先では、専門科目の履修や課外活動への参加により、幅広い知識や多角的な経験を得ることが期待されます。2019年度においては、17名の福井大学生を交換留學生として、北米・ヨーロッパ・アジアの学術交流協定校へ派遣しました(2020年3月現在)。

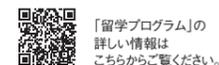


ラトガース大学(アメリカ合衆国)

官民協働海外留学支援制度

～トビタテ! 留学JAPAN 日本代表プログラム～

2020年までに留學生12万人を海外に送り出すという政策により設けられた政府と民間企業の協働型の留学支援制度です。本学では2014年から2019年までに21名が留学しました。また、2017年には地域人材コースが福井県に設置され、地元支援企業からの助成を受けて、これまでに5名の学生を派遣しました。



「留学プログラム」の詳しい情報は
 こちらからご覧ください。

留学のサポート体制

留学についての情報提供

各プログラム説明会では、プログラムの内容や費用などの説明に加え、過去参加者の体験談発表の時間を設けています。具体的な説明や実際の参加者から体験談を聞くことで、イメージが膨らみ、参加意欲が高まります。また、海外留学や国際交流イベントに関する留学情報メールマガジンや国際課LINE公式アカウントへの登録により、随時最新の情報を得ることができます。

各種奨学金制度

本学が海外の大学等に派遣する学生のうち、学業成績、人物ともに優れている者に対して支給する給付型の「福井大学生海外派遣支援金」(短期: 5～9万円/長期: 15万円)を受給できる可能性があります。また、日本学生支援機構海外留学支援制度や地方自治体の支援を受けて留学する学生も多く、比較的安価な費用で留学プログラムに参加することができます。

事前オリエンテーション

国際課では、短期留学において、プログラムごとのオリエンテーションに加え、同時期に出発する参加者を対象に合同で事前オリエンテーションを実施し、渡航準備や危機管理、大学指定の海外旅行保険の加入方法について説明を行っています。中・長期留学においては、短期留学同様に事前オリエンテーションを実施するほか、交換留学先大学への出願やビザ申請など各種渡航準備にかかるサポートを行っています。本学では、海外渡航経験が無くても、短期、中・長期留学ともに留学に挑戦する学生が多く、そのような学生から「安心して留学することができた」との声も上がっています。

外国人留學生の受入れ

本学では外国人留學生の受入れを積極的に行い、2020年3月現在、30カ国・地域241名の留學生が学んでいます。また2018年には、エジプト政府が国内で推進する日本型教育研修の受入校として当学の連合教職大学院を採択。2020年1月までに260名の研修員が、県内の学校現場で学校運営や技能強化、授業研究、幼児教育について実践的に学びました。今後2021年度までに計680名を受入れる計画です。

語学センター

語学センターには、ESL/EFL/TESOL(英語教授法)の資格を保有した教員・インストラクターが在籍し、グローバルに活躍できる人材育成に向けた語学教育の体制と環境を整えています。CEFR-J(日本版ヨーロッパ言語共通参照枠)の基準を採用したプレースメントテストを導入し、習熟度別の少人数クラス編成による質の高い語学教育を行っています。

文京キャンパス

グローバル・ハブ

世界につながる各種の取り組みを行う拠点です。グローバル・ハブには、ソファや雑誌、テレビを設置し、リラックスした雰囲気さまざまな交流や情報収集を行うことができます。また、松岡キャンパスでは、マルチラーニングスペースなどを活用してイベントを実施しています。

●語学学習・留学をめぐる相談・情報提供／各種イベントの実施

海外留学経験者・外国人留學生の学生スタッフが、海外留学や英語学習の疑問、質問にお答えします。また、各種資料も取り揃えています。日本人学生と外国人留學生の交流や、海外留学に関する情報提供、英語を実践する場の提供などを目的に、各種イベントを実施します。



文京キャンパスのラウンジ「グローバル・ハブ」は気軽に交流、情報収集できる場所です。

言語開発センター(LDC)での自主学習環境の提供

言語開発センター(Language Development Center:LDC)が総合図書館2階に整備されています。ここでは、外国語を個人やグループで自立的に学習するための様々な設備、教材が揃っています。



※U-PASS 学生チャーターによる学修サポートセンター



個人語学演習室／多目的演習室

個人でもグループでも、学ぶ人数に適した語学演習室を設置。外国語検定試験やスピーキング・リスニング対策ソフトを導入したパソコン、マイク付きヘッドホンを使い、全室が遮音室であるため周囲を気にせず学習できます。



DVDステーション

1,000本以上の洋画・邦画・ドラマ・ドキュメンタリーなど各種DVDを視聴可能です。楽しみながらリスニング能力や、会話で使用する語彙力を高めることができます。



リーディング・ラウンジ

レベル別・分野別の外国語教材や、TOEIC、TOEFLなどの語学試験対策教材を2,500冊以上備えています。CDで音声が開けるものもあります。

松岡キャンパス

松岡キャンパスでは医学図書館内にLDCがあり、英語の図書やDVDの閲覧や自主学習に利用できます。DVDは海外ドラマシリーズ、映画など豊富なタイトルが揃っており、英語・日本語の音声で視聴可能。遮音設備が整った個人語学演習室も設置されています。



キャリアサポート

各学部・大学院に就職委員・就職担当教授を配置し、就職に関する相談をいつでも行うことができます。
筆記試験対策講座や業界・企業研究講座など数多くの講座を開催することで
企業からも高く評価される人材に成長しています。

高い就職率

国立大学 12年連続No.1

大学通信調査の「全国大学就職率ランキング」で、複数学部を有する卒業生1,000人以上の国立大学において12年連続1位。19年は1,290人の卒業生のうち953人が就職し、308人が大学院に進学しています。

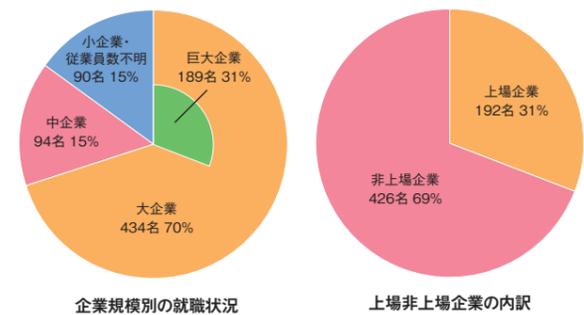
実就職率ランキング 複数学部を有する国立大学

	1位		2位		3位	
	大学名	就職率	大学名	就職率	大学名	就職率
2019	福井大学	97.0	岐阜大	94.4	九州工大	94.0
2018	福井大学	97.3	岐阜大	94.8	三重大	94.0
2017	福井大学	97.4	九州工大	95.5	秋田大	93.9
2016	福井大学	96.8	九州工大	95.8	三重大	94.3
2015	福井大学	96.1	群馬大	94.0	九州工大	93.9
2014	福井大学	96.7	九州工大	94.4	東京工大	93.8
2013	福井大学	95.8	名古屋大	94.2	東京工大	93.5
2012	福井大学	95.8	九州工大	95.3	名古屋大	93.5
2011	福井大学	94.7	岐阜大	93.1	名古屋大	93.0
2010	福井大学	94.3	九州工大	93.9	東京工大	91.3
2009	福井大学	97.2	九州工大	95.8	岐阜大	94.8
2008	福井大学	95.3	九州工大	94.6	岩手大	90.4

※実就職率は大学通信の「全国大学就職率ランキング」 実就職率=就職者数÷(卒業者数-進学者数)

大企業就職率グラフ

企業等就職者の70% (434人)が大企業に就職し、うち189人は従業員数3,000人以上の巨大企業に就職しています。



※巨大企業=従業員3,000人以上 大企業=従業員300~2,999人 中企業=従業員100~299人 小企業=99人以下 公務員・教員・医師・看護師は含まない。

実就職率の実績 (2018年度卒業生)

97.0%
実就職率=就職者数÷(卒業者数-進学者数)

高い定着率

企業から高評価

就職先企業の質の高さや学生の社会人基礎力の高さから、在籍3年以内の離職率は9.9%^{※1}と全国平均(32.0%)^{※2}に比べ、非常に低い数字となっています。この離職率の低さは、就職先の職場の雰囲気や人間関係が良好でミスマッチが少なく、また、給与・勤務時間・福利厚生などの労働条件が良い企業に就職できている証拠といえます。

在職3年以内の離職率



高い就職率・高い定着率を支える

就職支援 学生満足度



学生を支える充実した就職支援体制

全学を挙げて、全ての学生に行き渡る就職支援体制を構築しています。

- ・就職担当教員とキャリアカウンセラーが内定までサポート
- ・大学独自のキャリアサポートシステムの提供
- ・東京都内に就職活動のフリースペースを設置

きめ細かな就職支援活動の実施

年間を通して50回以上のガイダンス等を開講しており、就職活動に慣れない学生の不安の解消に努めています。

- ・充実したキャリア支援講座の開講
- ・多くの企業との出会いの場の提供
- ・インターンシップ企業合同セミナーの開催
- ・公務員講座の開催
- ・教員採用試験対策講座の開講

就職ガイダンス

年間を通じてガイダンスを開催しています。開催時間・場所・内容等は学内の掲示板とメールマガジンでお知らせしています。

- 進路スタートアップ講座
- 自己分析講座
- エントリーシート作成講座
- 面接対策講座
- グループディスカッション体験講座
- 筆記試験対策講座
- 就活マナー講座
- メイクアップ講座
- スーツの着こなし講座
- 業界・企業研究講座
- 内定者による体験報告会



学内合同企業説明会

4日間で480社 延べ1,263人

大規模に開催される企業説明会で学生の就職を徹底サポート

毎年開催する「学内合同企業説明会」。平成31年3月は4日間で県内外の企業480社、延べ1,263人の学生が参加しました。また、学内個別企業説明会を年間200回開くなど、外部のセミナーに負けない規模で行っています。夏休みには県内外の企業を回るバスツアーなども実施。公務員や教員志望者向けのガイダンスも随時開いており、手厚いサポートで学生を支えています。



内定

舟津 香菜子 さん
国際地域学部 国際地域学科 4年次
福井県立武生高等学校出身

私は就職活動で、英語力や留学経験を生かせる仕事を探していました。福井大学では数多くの企業説明会が開催されますが、このたび内定の決まった福井村田製作所を知ったのも、大規模な企業合同説明会がきっかけです。多くの企業を見聞きし、ある企業の募集要項に「英語が生かせる」とあるのを見て、後日開催された個別説明会にも参加しました。キャリア支援課でエントリーシートの添削指導をしてもらい、苦手な面接も乗り越えて無事に内定。配属部署はまだ未定ですが、海外とのやりとりなど自分の力を存分に生かす仕事ができたらと思っています。

大学院進学

永濱 寿章 さん
大学院工学研究科 博士前期課程 繊維先端工学専攻 1年
敦賀気比高等学校出身

父親の勧めで、更なる可能性を拓けるべく大学院へ進学

繊維関係の企業に勤める父は、同じ道を志し始めた私に「大学院を出た方が、将来の門戸が広がる」と以前から話してくれていました。だから修士課程に進んだのは、自分にとってごく当たり前の選択だったと思っています。私は学部から「エアロゲル」の繊維化に取り組んでいます。軽くて断熱性に優れる特徴を生かし、消防服や難燃性の衣服を作れないかと模索しています。大学院1年次の春頃ようやく繊維化に成功し、日本繊維機械学会では学術奨励賞を受賞しました。これからも研究を進め、将来に生きる知識やノウハウを吸収したいです。

就職実績

県庁や市役所などの公務員、全国の公立学校教員
 研究機関や最新テクノロジーを扱う大手企業、県内だけではなく各地の医療機関など
 各業界に多くの学生を輩出しています。

教育科学部

(現:教育学部)

実就職率

99.3%

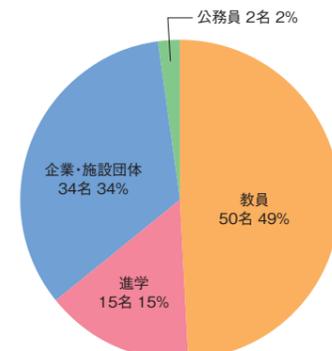
※2018年度卒業生



《学校教育課程》

主な就職先

福井県公立学校教員	アイシン・エイ・ダブリュ工業(株)	公益財団法人JKA
岐阜県公立学校教員	オムロン(株)	三谷商事(株)
東京都公立学校教員	こどもプラスホールディングス(株)	三菱電機(株)
富山県公立学校教員	サカイオーベックス(株)	社会福祉法人大光会
兵庫県公立学校教員	セイハネットワーク(株)	清須市役所
	花咲ふくい農業協同組合	前田工織(株)
	(株)カツクラ	独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構
	(株)クスリのアオキ	日華化学(株)
	(株)ユー・エス・イービジネスソリューション	福井赤十字病院
	(株)塩浜工業	福井県医療生活協同組合
	(株)鯖江村田製作所	福井県民生活協同組合
	(株)天晴データネット	福井信用金庫
	(株)福井銀行	福井地方検察庁
	(株)福井村田製作所	明治安田生命保険相互会社



※「円グラフ」は2018年度卒業生データ(2019年5月1日現在)
 ※本データは改組前の教育地域科学部学校教育課程卒業生の進路状況です。
 ※主な大学院進学先および就職先は、過去5年間の集計データから多い順に掲載。

工学部

実就職率

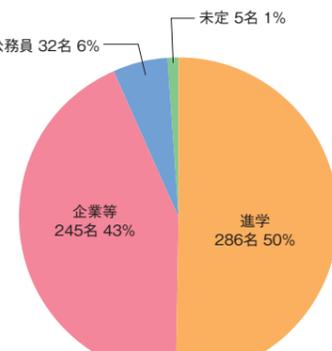
97.6%

※2018年度卒業生



主な就職先

アイコクアルファ(株)	ニチコン(株)	(株)東海理化電機製作所	東海旅客鉄道(株)
アイシン・エイ・ダブリュ(株)	フクビ化学工業(株)	(株)福井村田製作所	日華化学(株)
アイシン・エイ・ダブリュ工業(株)	マツダ(株)	関西電力(株)	日本電産(株)
アイシン精機(株)	ローム(株)	京セラ(株)	福井コンピュータ(株)
イビデン(株)	(株)アートテクノロジー	江守商事(株)	福井県庁
コマツ産機(株)	(株)アドヴィックス	国土交通省(航空管制官)	福井市役所
コマニー(株)	(株)エイチアンドエフ	三谷コンピュータ(株)	豊田合成(株)
サカイオーベックス(株)	(株)オーディオテクニカフクイ	三菱自動車工業(株)	澁谷工業(株)
シヤチハタ(株)	(株)トヨタデジタルクルーズ	住友電装(株)	
スズキ(株)	(株)ニッセイ	小松ウオール工業(株)	
セーレン(株)	(株)永和システムマネジメント	小林化工(株)	
トヨタ自動車(株)	(株)熊谷組	森永北陸乳業(株)	
トヨタ車体(株)	(株)松浦機械製作所	清水建設(株)	
トヨタ紡織(株)	(株)田中化学研究所	(株)大和ハウス工業(株)	



※「円グラフ」は2018年度卒業生データ(2019年5月1日現在)

医学部

実就職率

88.5%

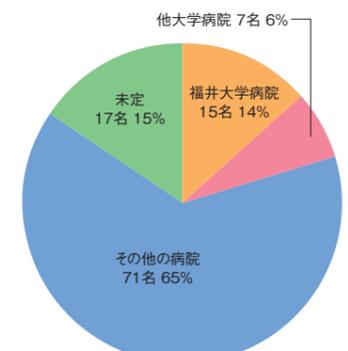
※2018年度卒業生



《医学科》

主な初期臨床研修先

福井大学医学部附属病院	行田総合病院	大阪大学医学部附属病院
福井赤十字病院	国立病院機構 長良医療センター	大阪府済生会吹田病院
福井県立病院	済生会滋賀県病院	大手前病院
福井県済生会病院	三重中央医療センター	中部労災病院
市立敦賀病院	三田市民病院	町田市民病院
京都市立病院	市立加西病院	東海旅客鉄道(株)名古屋セントラル病院
湘南鎌倉総合病院	市立島田市民病院	東京ベイ・浦安市川医療センター
杉田玄白記念公立小浜病院	市立福知山市民病院	東京女子医科大学病院
千葉大学医学部附属病院	滋賀県立総合病院	南砺市民病院
JA愛知厚生連 安城厚生病院	社会医療法人宏潤会 大同病院	日本生命済生会 日本生命病院
トヨタ記念病院	小松市民病院	半田市立半田病院
一宮市立市民病院	小田原市立病院	飯田市立病院
岐阜県総合医療センター	小牧市民病院	彦根市立病院
紀南病院	松戸市立総合医療センター	福井総合病院
京都医療センター	松波総合病院	明和病院
京都大学医学部附属病院	神戸大学医学部附属病院	木沢記念病院
京都第一赤十字病院	神戸労災病院	洛和会音羽病院
京都府立医科大学附属病院	西宮市立中央病院	
公立阿伎留医療センター	静岡県立総合病院	
公立丹南病院	草津総合病院	



※「円グラフ」は2018年度卒業生データ(2019年5月1日現在)

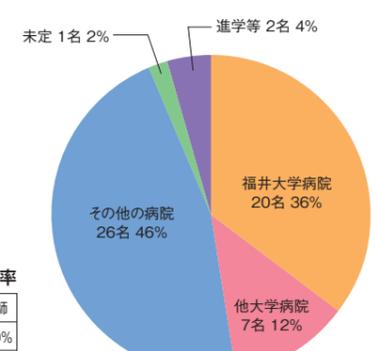
年度	合格率
第114回(令和元年度)	100.0%
第113回(平成30年度)	84.5%
第112回(平成29年度)	91.4%

※主な初期臨床研修先は、過去5年間の集計データから多い順に掲載。

《看護学科》

主な就職先

福井大学医学部附属病院	聖路加国際病院
福井赤十字病院	大垣市民病院
京都大学医学部附属病院	大阪医科大学附属病院
福井県済生会病院(助産師)	大阪国際がんセンター
名古屋第一赤十字病院	大阪赤十字病院
岐阜県総合医療センター	東海中央病院
岐阜赤十字病院	舞鶴赤十字病院
高岡市民病院	福井県立病院
高山赤十字病院	福井県立病院(助産師)
国立病院機構あわら病院	福井市ふれあい公社(保健師)
春日井市民病院	福井赤十字病院(助産師)
順天堂大学医学部附属浦安病院(助産師)	北里大学病院
神戸赤十字病院	



※「円グラフ」は2018年度卒業生データ(2019年5月1日現在)

年度	保健師	助産師	看護師
第106回(令和元年度)	100.0%	100.0%	100.0%
第105回(平成30年度)	100.0%	100.0%	98.2%
第104回(平成29年度)	100.0%	100.0%	100.0%

STUDENT SUPPORT



学生支援センター

履修の相談や各種証明書の発行、課外活動などもサポートします。



学生総合相談室

カウンセラーが常駐し、大学生活、学業、対人関係、将来、自分のこと(性格やジェンダー・セクシャリティ)についてなど、「こんなことでもいいの?」と思うことでも相談できます。



頼りになる全学サポート体制

オフィスアワー

全ての教員が学生の相談に応じるための時間(オフィスアワー)を設定しています。たとえば、授業内容について質問したい先生のオフィスアワーを確認して研究室を訪ねることができます。

助言教員制度

キャンパスライフ全般の学生のさまざまな悩みを、教員が相談相手となり指導し、助言します。



障がいのある学生及び教職員のための相談室

病気・負傷や障がいなどに関わる、修学や大学生活の相談に応えます。



留学生のための相談

留学生を対象に、英語でのカウンセリングも行っていきます。



健康相談

健康診断・健康相談・けがの応急処置・カウンセリングなど、からだところの健康をサポートします。

静養室には、リラクゼーションやヒーリング設備があります。(文京キャンパス)



松岡キャンパス保健センター

健康相談(内科医師)	学生からの申し出に応じて随時行う
健康相談(整形外科医師)	
健康相談(産婦人科医師)	
健康相談(精神科医師)	
健康相談(歯科口腔外科医師)	
カウンセリング(臨床心理士)	月曜日～金曜日
一般相談(看護師・保健師)	月曜日～金曜日

※一般相談以外要予約



文京キャンパス保健管理センター

健康相談(内科医師)	月曜日～金曜日
健康相談(精神科医師)	月曜日～金曜日
健康相談(婦人科医師)	第4木曜日
カウンセリング(臨床心理士)	月曜日～金曜日
一般相談(看護師・保健師)	月曜日～金曜日
留学生向けカウンセリング	第2・4火曜日



教賀キャンパス健康相談室

健康相談(内科医師)	文京キャンパスと連携して実施
健康相談(精神科医師)	
カウンセリング	
一般相談(看護師)	月曜日～金曜日

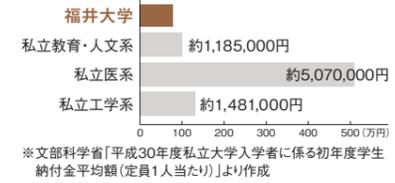
学費・生活費・住まい・奨学金制度

学費 国立大学ならではの安い初年度納付金

福井大学の初年度納付金額(入学科と授業料の合計額)は817,800円。国立大学の学費は、私立大学の平均と比べ、文系で約37万円、理系で最大約400万円以上の開きがあります。

初年度納付金
817,800円
(入学科 282,000円、授業料 535,800円)

私立大学(初年度納付金の平均)との比較



「高等教育の修学支援新制度」により日本学生支援機構給付型奨学金の対象者は、入学科及び授業料減免の支援を併せて受けることができます。詳細は文部科学省のホームページにてご確認ください。

https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/hutankeigen/index.htm

生活費 福大生の1か月の収入と支出(平均)

入学科や授業料以外にかかる「生活費」。自宅から通う学生と、一人暮らしをする学生とではかかる金額も違います。1か月にかかる平均的な生活費をチェック!

自宅生	[収入] 平均 57,850円 [支出] 平均 56,750円	自宅外生	[収入] 平均 115,000円 [支出] 平均 114,430円
-----	--	------	--

※福井大学生生活協同組合「第54回学生生活実態調査」より作成

住まい アパート、下宿のサービスは地元企業と連携

一人暮らしを始める学生のために、アパートや下宿などの住まい探しをお手伝いします。福井で初めて暮らす学生も安心のサポート体制が整っています。

福井大学国際交流学生宿舎

学生の勉学及び生活のための良好な環境を整備するとともに、日本人学生と外国人留学生との相互理解を深め、国際交流を促進することを目的とした国際交流学生宿舎があります。宿舎生活は入居学生で組織する自治会が支えています。

アパート・マンション・下宿

アパートやマンションの入居、下宿を希望する学生のために、不動産会社の協力のもと、大学周辺のアパートや下宿のオーナーなど、住まいの紹介サービスを行っています。福井大学生生活協同組合(TEL 0776-21-2956)にご相談ください。

入居費用 寄宿料5,800円/月額、共益費1,000円/月額、光熱水料など約10,000円/月額、自治会費(入会費500円、会費1,000円/年間) 共用施設費(シャワー100円/1回、ランドリー100円/1回)

居室設備 机、椅子、吊り棚、ミニキッチン、ユニットトイレ、冷蔵庫、空調機、カーテン

※詳細は、学生サービス課(TEL 0776-27-9701)にお問い合わせください。

奨学金制度 学びたい学生を経済面でサポート

大学・大学院に在学する学生で、人物・学業ともに優秀であり、経済的理由により修学が困難と認められる者に対して、学費支援や研究者・医療人育成のための大学独自の奨学金制度があります。また、独立行政法人日本学生支援機構や都道府県・市町村等の地方公共団体、公益法人等の奨学金制度もあります。

福井大学基金予約型奨学金

福井大学入学後、修学に必要な経済的支援を行うことを目的とした奨学金制度です。入試前に奨学金を申請し内定した受験生が、入試に合格し入学した場合、所定の手続きのうえ奨学生として正式に採用され、30万円が給付されます。なお、この奨学金は給付型の奨学金で、返還の必要はありません。 ※詳細は募集要項で確認してください。

福井大学学生修学支援奨学金

福井大学生協奨学金

令和2年度の新入生から、「高等教育の修学支援新制度」の対象外となった学部学生及び留学生のうち、所定の申請手続き後、経済的に困窮度の高い者から選考し、10万円を支給します。この奨学金は給付型の奨学金で返還の必要はありません。

福井大学医学部同窓会「白翁会」国重奨学給付金

医学部医学科卒業生の故 國重昌彦先生が、学生時代、経済的に苦労した経験から、医学科へ進学希望し入学した者や在学生の経済的支援を目的に、医学部同窓会「白翁会」に寄附された基金をもとにした奨学金制度です。

①入学支援金予約型

一般入試出願を予定し、入学に際し真に経済的に困窮している受験生に対する支援金です。入学し、所定の手続き後、80万円を給付します。給付は、入学時1回のみで、返還の必要はありません。

②修学支援金

真に経済的に困窮している医学科在学学生への支援金です。原則として在学中1回のみ、50万円が給付されます。返還の必要はありません。

独立行政法人日本学生支援機構奨学金

日本学生支援機構奨学金の貸与奨学金は、大学卒業又は退学後、必ず返還しなければなりません。また、この奨学金は大学の在籍状況等で申込要件を満たさない場合、申請できないことがありますので、詳しくは大学の奨学金窓口にお問い合わせください。

※なお、平成29年度より給付奨学金も創設されました。

種類及び貸与月額

(学部)

奨学金の種類	貸与月額	備考
第一種奨学金	【自宅月額(自宅通学者)】 最高月額 45,000円 最高月額以外 20,000円又は30,000円 【自宅外月額(自宅外通学者)】 最高月額 51,000円 最高月額以外 20,000円、30,000円 又は40,000円	無利子 ※令和2年度から始まる新しい給付型奨学金と併せて貸与を受ける場合、併給調整として月額の上限額が制限されます。
第二種奨学金	20,000円から120,000円までの1万円単位の金額の中から選択	有利子(在学期間中は無利子) 利率は固定型、又は見直し型より選択

(大学院)

奨学金の種類	貸与月額	備考
第一種奨学金	修士・博士前期課程 88,000円 又は、50,000円の何れかを選択 博士後期課程 122,000円 又は、80,000円の何れかを選択	無利子
第二種奨学金	希望する月額を次の中から選択 50,000円、80,000円、100,000円、130,000円、150,000円	有利子(在学期間中は無利子) 利率は固定型、又は見直し型より選択

日本学生支援機構が定める基準を満たす場合には、「第一種奨学金」と「第二種奨学金」の併用貸与を受けることもできます。ただし、返還総額が多額になりますので、特に第二種奨学金の月額については、卒業後返還する場合のことを考えて慎重に選択してください。

地方公共団体、公益法人等の奨学金

これらの奨学金については、奨学生の募集がある場合に学内掲示板で案内しますので、申請を希望する学生は、大学の奨学金窓口にお問い合わせください。

大学の奨学金窓口(問い合わせ先)

文京キャンパス・教賀キャンパス 学生サービス課(学生支援担当) TEL 0776-27-8716
松岡キャンパス 松岡キャンパス学務課 TEL 0776-61-8266